

2019年1月31日

平成30年度 卒業論文

秋元康の歌詞における表現特性

～現代における大所帯アイドルグループを中心に～

(400字詰め原稿用紙換算 256枚)

国語表現ゼミナール
指導教官 野浪正隆先生

学校教員養成課程 国語教育専攻 小学校コース
152115 杉原 真琴

目次

序章	研究動機・目的	p3
第一章	研究概要	p4～p12
第一節	研究対象	p4～p8
第一項	秋元康について	p4
第二項	対象楽曲	p5～p8
第二節	研究方法	p9～p11
第三節	予想される結論	p12
第二章	作品の分析結果・考察	p13～62
第一節	対象全曲について	p13～36
第二節	対象各グループ曲について	p37～p62
第三章	今後の課題	p63
参考 URL	一覧	p64

序章 研究動機・目的

アイドルというのは、今も昔も様々な業界に存在し、人々に好まれて続けている。私もその存在を音楽業界の中から見出し、中でも、近年さらに数を増やし続けている大所帯女性アイドルグループに熱を注いでいる。彼女たちを見つけて以来今日まで、彼女たちの曲をたくさん聞き、彼女たちがテレビ番組やコンサートなどで歌っている姿をたくさん見ては、勇気や元気をもらって生きてきた。48グループや坂道シリーズと呼ばれている彼女たちだが、その曲のほとんどの作詞を総合プロデューサーである秋元康が手がけていることは有名な話であろう。さまざまなグループがある中で、そのグループ一つ一つのA面曲に加え、B面曲、アルバム曲、また個々のメンバーのソロ曲やユニット曲まで担当しているのだからその数は膨大なものだ。

そこで私は今回、秋元はそれぞれのグループにどのような詞を手掛けているのか、そこに相違や類似は存在するのか、ということに多大な興味を持ち、その疑問を明らかにするため、秋元の歌詞における表現特性を研究するに至った。

第一章 研究概要

第一節 研究対象

第一項 秋元康について

秋元康は、1958 年東京都出身の放送作家、音楽プロデューサー、作詞家、映画監督である。高校二年生の時、受験勉強のさなかにラジオを聞きながら書いた、せんだみつおを主人公とした『平家物語』のパロディが、当時のニッポン放送の社員と放送作家の目に留まったことがきっかけで、大学入学と同時に放送作家として活動を始める。だがその後、数年で放送作家の仕事に物足りなさや将来への不安を感じるようになり、PMP（後のフジパシフィックミュージック）を紹介されたことを機に作詞家としても活動を開始。1982 年からはさまざまなジャンルの作詞を手掛ける一方で、『ザ・ベストテン』、『オールナイトフジ』、『タやけニャンニャン』の構成を担当して高視聴率を挙げ、作詞家と放送作家の両方で知名度を得るようになる。1985 年には、女性アイドルグループ「おニャン子クラブ」がデビューし、その際にはメンバーのソロ曲の含めた全楽曲の作詞・プロデュースを担当。1988 年にはおニャン子クラブのメンバーだった高井麻巳子と結婚し、同時に渡米してニューヨークに 1 年半ほど滞在した。帰国後は、美空ひばりの遺作となった『川の流れのように』の作詞を担当し、これによって作詞家としての地位を不動のものにした。

その後もさまざまな歌手の作詞を手掛ける中で、2005 年に『秋葉原 48 プロジェクト』を発足し、東京・秋葉原で女性アイドルグループ「AKB48」を立ち上げ、総合プロデューサーに就任する。そこから、株式会社 AKS を設立し、AKB48 の運営・管理業務を行うようになる。専用劇場で毎日公演を行う「会いに行けるアイドル」という新しいアイドルの形を確立し、10th シングル「大声ダイヤモンド」以降徐々に一般の人気を上げ、2010 年以降はシングル CD において 100 万枚を超える売り上げを記録するようになった。また、AKB48 の運営と同時に姉妹グループや公式ライバルグループのプロデュースも手掛け、2018 年現在では日本国内に 10 グループ、国外に 7 グループが存在し活動している。

現在では 48 グループ以外に、2 次元アイドルや劇団、ガールズバンドのプロデュースに加え、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事に参加するなど活動の幅を広げ、活躍し続けている。

第二項 対象楽曲

秋元が作詞を手掛けている日本の女性アイドルグループ 9 グループ（AKB48、SKE48、SDN48、NMB48、HKT48、NGT48、STU48、乃木坂 46、欅坂 46）の 2018 年 5 月 30 日までに発売されたメジャーデビューシングル CD の A 面曲 139 曲を対象とする。けやき坂 46 はシングル CD を発売していないため、また、吉本坂 46 は当研究をはじめた 2018 年 5 月 30 日以降にデビューしたグループであるため、除外した。以下に今回の研究の対象曲のタイトルと発売年月日を表記する。

・AKB48 (53 曲)

会いたかった	2006.10.25	上からマリコ	2011.12.7
制服が邪魔をする	2007.1.31	GIVE ME FIVE !	2012.2.15
軽蔑していた愛情	2007.4.18	真夏の Sounds good!	2012.5.23
BINGO !	2007.7.18	ギンガムチェック	2012.8.29
僕の太陽	2007.8.8	UZA	2012.10.31
夕陽を見ているか？	2007.10.31	永遠プレッシャー	2012.12.5
ロマンス、イラネ	2008.1.23	So long !	2013.2.20
桜の花びらたち	2008.2.27	さよならクロール	2013.5.22
Baby! Baby! Baby!	2008.6.13	恋するフォーチュンクッキー	2013.8.21
大声ダイヤモンド	2008.10.22	ハート・エレキ	2013.10.30
10 年桜	2009.3.4	鈴懸の木の道で「君の微笑みを夢に見る」と言ってしまったら僕たちの関係はどう変わってしまうのか、僕なりに何日か考えた上でのやや気恥ずかしい結論のようなもの	2013.12.11
涙サプライズ！	2009.6.24	前しか向かねえ	2014.2.26
言い訳 Maybe	2009.8.26	ラブラドル・レトリバー	2014.5.21
RIVER	2009.10.21	心のプラカード	2014.8.27
桜の葉	2010.2.17	希望的リフレイン	2014.11.26
ポニーテールとシュシュ	2010.5.26	Green Flash	2015.3.4
ヘビーローテーション	2010.8.18	僕たちは戦わない	2015.5.20
Beginner	2010.10.27	ハロウィン・ナイト	2015.9.16
チャンスの順番	2010.12.8	唇に Be My Baby	2015.12.9
桜の木になろう	2011.2.16	君はメロディー	2016.3.9
Everyday、カチューシャ	2011.5.25	翼はいらない	2016.6.1
フライングゲット	2011.8.24	LOVE TRIP	2016.8.31
風は吹いている	2011.10.26	しあわせを分けなさい	2016.8.31

ハイテンション	2016.11.16
シュートサイン	2017.3.15
願いごとの持ち腐れ	2017.5.31
#好きなんだ	2017.8.30
11月のアンクレット	2017.11.22
ジャーバージャ	2018.3.14
Teacher Teacher	2018.5.30

・SKE48 (22 曲)

強き者よ	2009.8.5
青空片思い	2010.3.24
ごめんね、SUMMER	2010.7.7
1！2！3！4！ヨロシク！	2010.11.17
バンザイ Venus	2011.3.9
パレオはエメラルド	2011.7.27
オキドキ	2011.11.9
片思い Finally	2012.1.25
アイシテラブル！	2012.5.16
キスだって左利き	2012.9.19
チョコの奴隷	2013.1.30
美しい稲妻	2013.7.17
賛成カワイイ！	2013.11.20
未来とは？	2014.3.19
不器用太陽	2014.7.30
12月のカンガルー	2014.12.10
コケティッシュ渋滞中	2015.3.31
前のめり	2015.8.12
チキン LINE	2016.3.30
金の愛、銀の愛	2016.8.17
意外にマンゴー	2017.7.19
無意識の色	2018.1.10

・NMB48 (18 曲)

絶滅黒髪少女	2011.7.20	北川謙二	2012.11.7
オーマイガー！	2011.10.19	僕らのユリイカ	2013.6.19
純情 U-19	2012.2.8	カモネギックス	2013.10.2
ナギイチ	2012.5.9	高嶺の林檎	2014.3.26
ヴァージニティー	2012.8.8	らしくない	2014.11.5

Don't look back !	2015.5.31
ドリアン少年	2015.7.15
Must be now	2015.10.7
甘噛み姫	2016.4.27
僕はいない	2016.8.3
僕以外の誰か	2016.12.28
ワロタピーポー	2017.12.27
欲望者	2018.4.4

・HKT48 (11 曲)

スキ！スキ！スキップ！	2013.3.20
メロンジュース	2013.9.4
桜、みんなで食べた	2014.3.12
控えめ I love you !	2014.9.24
12 秒	2015.4.22
しえけらしか！	2015.11.25
74 億分の 1 の君へ	2016.4.13
最高かよ	2016.9.7
バグっていいじゃん	2017.2.15
キスは待つしかないのでしょうか？	2017.8.2
早送りカレンダー	2018.5.2

・NGT48 (3 曲)

青春時計	2017.4.12
世界はどこまで青空なのか？	2017.12.6
春はどこから来るのか？	2018.4.11

・STU48 (1 曲)

暗闇	2018.1.31
----	-----------

・SDN48 (5 曲)

GAGAGA	2010.10.24
愛、チュセヨ	2011.4.6
MIN・MIN・MIN	2011.8.17
口説きながら麻布十番 duet with みのもんた	2011.12.28
負け惜しみコングラチュレーション	2012.3.7

・乃木坂 46 (20 曲)

ぐるぐるカーテン	2012.2.22	おいでシャンプー	2012.5.2
----------	-----------	----------	----------

走れ！Bicycle	2012.8.22
制服のマネキン	2012.12.19
君の名は希望	2013.3.13
ガールズルール	2013.7.3
バレッタ	2013.11.27
気づいたら片思い	2014.4.2
夏のFree&Easy	2014.7.9
何度目の青空か？	2014.10.8
命は美しい	2015.3.18
太陽ノック	2015.7.22
今、話したい誰かがいる	2015.10.28
ハルジオンが咲く頃	2016.3.23
裸足で Summer	2016.7.27
サヨナラの意味	2016.11.9
インフルエンサー	2017.3.22
逃げ水	2017.8.9
いつかできるから今日できる	2017.10.11
シンクロニシティ	2018.4.25

・櫛坂 46 （6 曲）

サイレントマジョリティー	2016.4.6
世界には愛しかない	2016.8.10
二人セゾン	2016.11.30
不協和音	2017.4.5
風に吹かれても	2017.10.25
ガラスを割れ！	2018.3.7

第二節 研究方法

今回、秋元康の歌詞における表現特性を明らかにするにあたって、9つの項目を用いて分析を行うことにした。

「ジャンル」

全曲を【恋愛】【意思】【応援】【卒業】【高揚】【その他】の6つに分類した。

「人称」

曲中に出てくる人物の一人称と二人称を抽出した。

「性別」

曲中において一人称にあたる人物を【女】【男】【不定】【不明】の4つに分類した。

「年齢」

曲中において一人称にあたる人物のおおよその年齢を歌詞の中から推定し、【学生】【未成年】【成人】【不明】の4項目に分類した。

「情景」

「季節」 曲中の情景における季節を推定し、分類した。

「場所」 曲中の情景における場所を推定し、分類した。

「色彩」

曲中で用いられている色彩表す言葉を抽出した。

「タイトルの有無」

曲中に「タイトル」が登場するか否か、登場するならその回数を計算した。

「心情の変化」

曲全体を通して、一人称にあたる人物の心情の変化を【前向き】【後ろ向き】【変化なし】のどれにあたるか分類した。

「アイテム」

曲中において、曲を象徴すると考えられる「アイテム」を抽出した。

その各項目について Excel を使って表にまとめた。以下にその一部を示す。

グループ名	タイトル	歌詞	発売日	ジャンル	一人称	二人称	性別	年齢	場所	季節	色彩	タイトルの有無	回数	心情	アイテム	
AKB48	会いたかった	会いたかった 会いた	2006.10.25	恋愛	なし	君	不明	学生	道	春→夏	なし	有	19	前向き	自転車	
AKB48	制服が邪魔をする	AH~!	2007.1.31	恋愛	意思	私	あなた	女	女子高生	渋谷	不明	なし	有	4	前向き	学校
AKB48	軽蔑していた愛情	テレビのニュースが伝	2007.4.18	意思	私たち	なし	女	学生	不明	不明	なし	有	3	後ろ向き	テレビ	
AKB48	BINGO!	(12/3/4)	2007.7.18	恋愛	私	あなた	女	不明	不明	不明	なし	有	12	前向き		
AKB48	僕の太陽	LALALALA LALALALA	2007.8.8	応援	僕	君	不定	不明	不明	不明	白、青	有	6	前向き		
AKB48	夕陽を見ているか?	今日がどんな一日だっ	2007.10.31	応援	僕ら	君	不定	不明	家路	不明	なし	なし	0	前向き	花	
AKB48	ロマンス、イラネ	Ah 女の子は見つめ合	2008.1.23	恋愛	意思	私	あなた	女	不明	不明	不明	なし	有	4	変化なし	
AKB48	桜の花びらたち	教室の窓辺には	2008.2.27	卒業	私、私	なし	女	学生	教室	春	青	有	4	前向き	教室	
AKB48	Baby! Baby! Baby!	I love you! Baby! Baby!	2008.6.13	恋愛	僕	君	男	不明	不明	不明	なし	有	8	変化なし	砂浜	

この表を主に用いて対象全曲における各項目の割合や、その項目が含まれた曲数を出し、その結果を参考にしながら考察を行う。

だが、「ジャンル」に関しては同項目に分類した中でも曲の内容にばらつきがあるものが多かったため、その項目に関しては「ジャンル内分け」として細分類した。

【恋愛】 【片想い】【両想い】【結婚】【失恋】【離別】【その他】の6つに分類した。

【意思】 【意思】をもつ対象を明らかにした。

【応援】 【応援】の方法を明らかにした。

【卒業】 曲中の一人称と二人称の関係性を明らかにした。

【高揚】 【高揚】させる方法を明かにした。

以下に表にまとめた一部を示す。

グループ名	タイトル	歌詞	発売日	ジャンル	ジャンル内分け1	ジャンル内分け2	ジャンル内分け3	ジャンル内分け4	ジャンル内分け5
AKB48	会いたかった	会いたかった 会いた	2006.10.25	恋愛	片想い				
AKB48	制服が邪魔をする	AH~AH~AH~AH~	2007.1.31	恋愛+意思	両想い	対年齢			
AKB48	軽蔑していた愛情	テレビのニュースが伝	2007.4.18	意思		対大人			
AKB48	BINGO!	(1!2!3!4!)wow wow w	2007.7.18	恋愛	片想い				
AKB48	僕の太陽	LALALALA LALALAL	2007.8.8	応援			太陽に例えて		
AKB48	夕陽を見ているか?	今日がどんな一日だ	2007.10.31	応援			自分を褒めてあげよう		
AKB48	ロマンス、イラネ	Ah 女の子は見つめ	2008.1.23	恋愛+意思	その他	対自分の恋愛観			
AKB48	桜の花びらたち	教室の窓辺には花びら	2008.2.27	卒業				生徒+友人	
AKB48	Baby! Baby! Baby!	I love you! Baby! Bab	2008.6.13	恋愛	片想い				

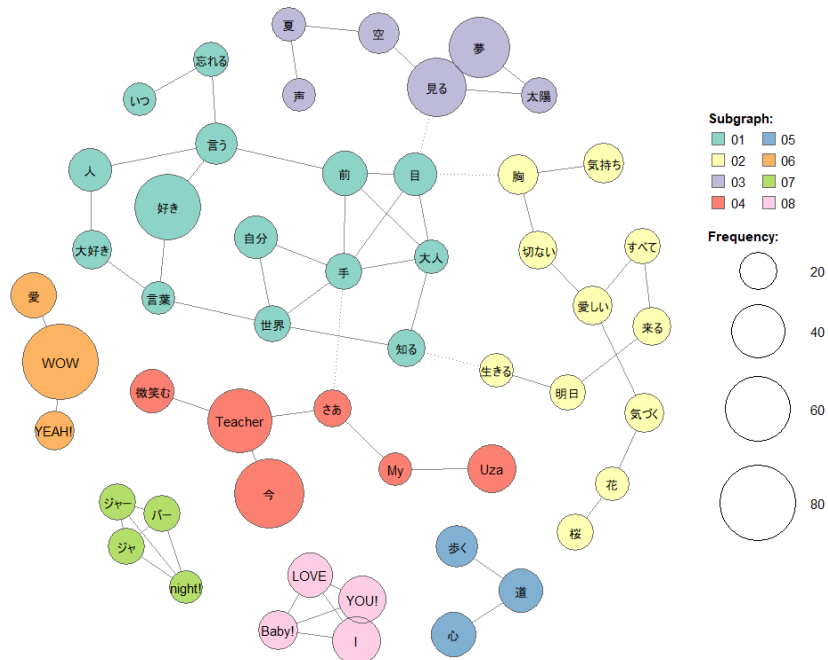
さらに、テキスト型データを統計的に分析できるフリーソフトウェア KH Coder (<http://khcoder.net/>)を使って、歌詞を品詞ごとに分解し、頻出する語句の種類やどのような語と語が関連しあっているのかについても調べた。

以下に秋元が対象全曲の中で「AKB48」に手掛けた曲 53 曲の分析例を示す。

・ 頻出語句 (上位 10 語)

抽出語	出現回数
WOW	81
今	68
好き	61
Teacher	57
夢	52
見る	48
恋	40
I	33
Uza	33

・共起ネットワーク（歌詞中の語同士のつながりが図で表され、その出現率が高いものほど円が大きく表示される）



これらの結果も項目ごとの分析に加えて活用し、さらに深く考察を行っていく。

第三節 予想される結論

秋元康が現代の女性アイドルグループに手掛ける詞には、正直私には似たようなものが多いように聞こえる。若い男女の恋愛をテーマにした曲で、出会った場所や季節の描写から始まり、恋に落ちて、告白するか否かと葛藤するという内容が定番化され、歌唱メンバーや歌唱グループを変えるというだけで別の曲に聞こえるようにしているのではないかとさえ思う。彼女たちを応援するファンはどちらかというと視覚優位だと私は思うので別の曲として捉えることは難しくはないだろうが、詞だけを見るとすれば、似たような歌詞の量産ではつまらないし、秋元の評価も善とはつけがたい。序章 研究動機・目的 でも述べたように、私は秋元がプロデュースするアイドルグループのファンの一人である。そのため、量産型のものが多い予想するも、そうではないことを願いたい。

一方で秋元は、強い意志を持った詞を手掛ける印象もある。キラキラした笑顔を届けるアイドル達がその特徴を隠してまで歌う曲には、世の中を風刺するような内容のものが多く感じられる。秋元が彼女たちに託したいメッセージが色濃く見られるのではないかとと思うので、意思をもつに関しては深く分析していきたい。

また、私はアイドルには時代の最先端を走っているというイメージがあるため、詞にも時代を反映させたものや時代に対する思いが見受けられるのではないかとと思う。AKB48 がデビューをしてから、早 12 年という時が経過しているので、その変化も感じられるのではないかと考える。

そして、これらの曲全体を通して共通していることは、曲を聞くだけでその情景や様子などが映像のように色鮮やかに想像できることだと私は思う。そのため、詞を飾るシチュエーションや色彩の描写においては事細かに記されているのではないかと考える。また、これは個人的な作業であり今回の研究とは関係ないが、その調べたシチュエーションや色彩の描写をミュージックビデオと照らし合わせて、詞と映像の関連性を見たい。

第二章 作品の分析結果・考察

第一節 対象全曲について

第一章第二節 で述べた研究方法で、対象全曲の分析結果を出す。

○各項目の分析結果

「ジャンル」

全曲を【恋愛】【意思】【応援】【卒業】【高揚】【その他】の6つに分類した。

【恋愛】 恋愛をテーマにした詞

(例) 『パレオはエメラルド』 (SKE48／2011.7.27)

パレオはエメラルド
腰に巻いた夏
海の色を映してる
パレオはエメラルド
潮風の中で
大人になった少女よ
昨日(昨日)までと(までと)
どこか(どこか)違うね
僕は君に恋をしてしまった

【意思】 何かに対して意志を訴える詞

(例) 『不協和音』 (樺坂 46／2017.4.5)

僕は Yes と言わない
首を縦に振らない
まわりの誰もが頷いたとしても
僕は Yes と言わない
絶対 沈黙しない
最後の最後まで抵抗し続ける

【応援】 聞き手を応援する詞

(例) 『Don't look back!』 (NMB48／2015.5.31)

振り向くな!
昨日より前に出ろ!
(前に出ろ!)
後ろには夢はない
Don't look back!
Go ahead!

【卒業】 卒業をテーマにした詞

(例) 『桜の花びらたち』 (AKB48／2008.2.27)

桜の花びらたちが咲く頃
どこかで 希望の鐘が鳴り響く
私たちに明日の自由と
勇気をくれるわ
桜の花びらたちが咲く頃
どこかで 誰かがきっと祈ってる
新しい世界のドアを 自分のその手で開くこと

【高揚】 聞き手の気分が高揚するような詞

(例) 『ハイテンション』 (AKB48／2016.11.16)

テンション ション ション ション ション テンション マックス!
ヒートアップ アップ アップ アップ アップ
ヒートアップして行こう!
間違い英語 関係ねえ
不安・緊張もアゲアゲで

【その他】 【友情】【別離】【誕生日】が含まれている。

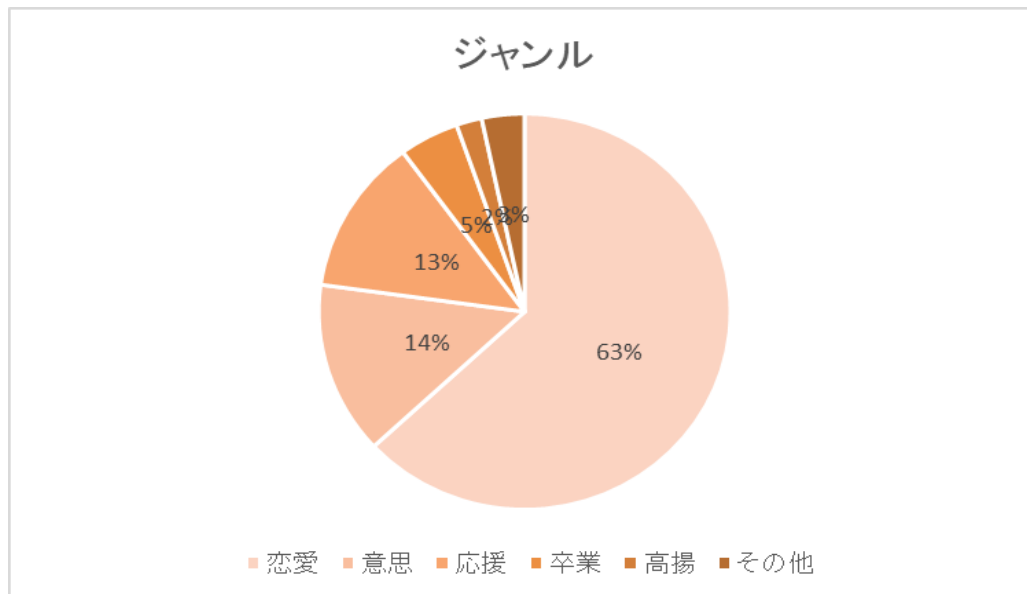
(例) 【友情】

『ガールズルール』 (乃木坂 46／2013.7.3)

ガールズトーク
女の子同士は
嫌なところまで
見せ合って
楽な関係になる

2つ以上の項目に当てはまるもの、例えば【恋愛】と【意思】の両方に当てはまる詞の場合、票としては【恋愛】と【意思】の両方に加えて計算した。

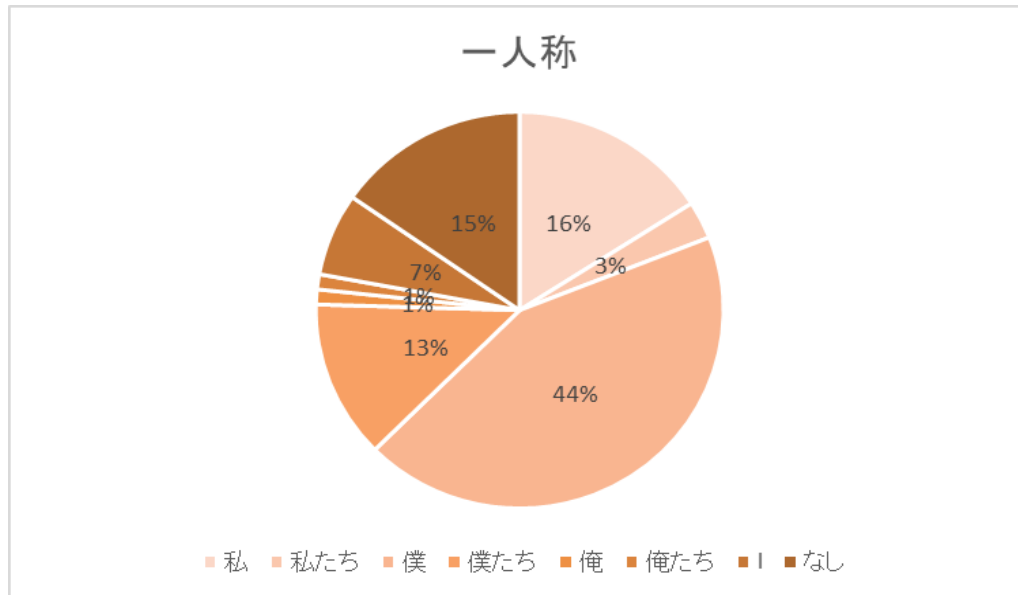
以下に、その分類結果の割合をグラフで示す。



予想していた通り、【恋愛】に分類した詞が全体の 63%と最も多くの割合を占めた。そのあとに【意思】に分類した詞【応援】に分類した詞と続いたのだが、それら 2 項目に関してはほぼ同割合という結果が出た。

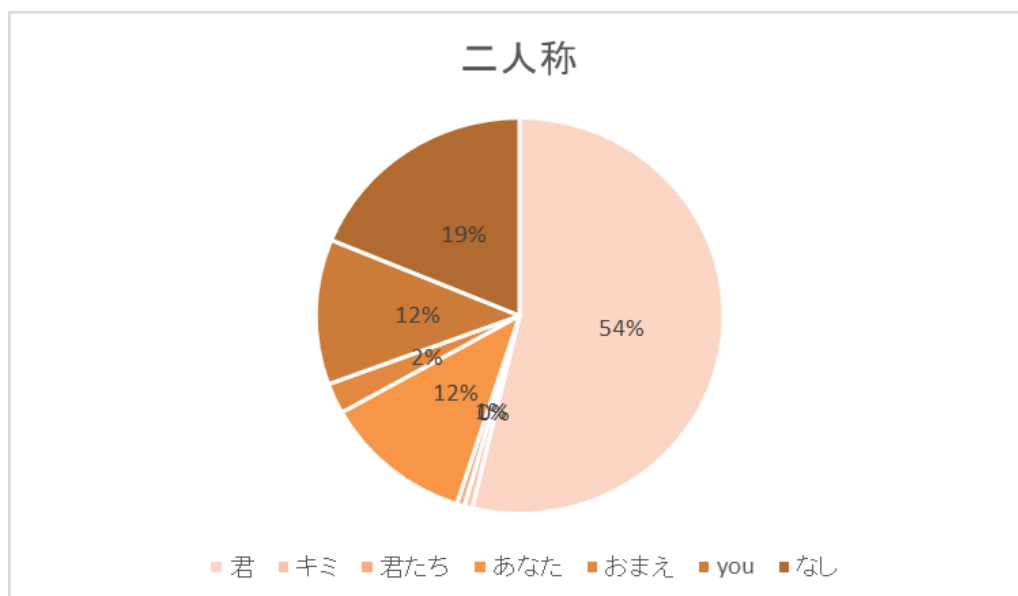
〈人称〉

曲中に出てくる人物の「一人称」と「二人称」を抽出し、全曲におけるその割合をグラフで表した。まずは、「一人称」のグラフを示す。



すると、女性アイドルグループであるにも関わらず、【私】や【私たち】といった女性的な一人称が16%であるのに対し【僕】や【俺】を含む男性的な一人称が59%と、男性的な一人称のほうがかなり多くの割合を占めていることがわかる。また、【なし】の項目も少なくはなく、特定の人物を描写しない詞が全体の15%存在することがわかった。

一方で、二人称のグラフは、



以上のように示すことができ、最も多くの割合を占めるのは、【君】で過半数以上の54%であった。続いて多いのは【なし】の19%であり、これもまた一人称と同様に特定の人物を描写しない詞がおおよそ5曲に1曲存在することがわかった。

〈性別〉

曲中において一人称にあたる人物を【女】【男】【不定】【不明】の4つに分類した。

【不定】 一人称が表記されているが、性別がどちらとも判断できないもの。

(例) 『世界はどこまで青空なのか?』 (NGT48/2017.12.6)

晴れていて欲しい 澄み切って欲しい

悲しみは風に流されて…

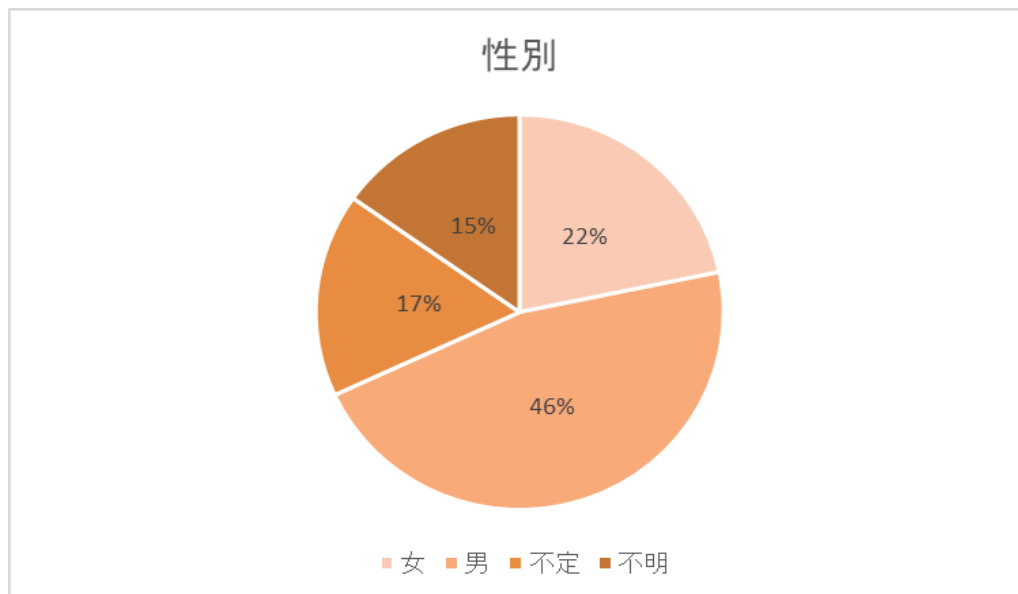
何もない空を 美しい空を

青空を僕は信じる

【不明】 一人称が表記されておらず、性別がどちらとも判断できないもの。

また、男女のデュエット曲があり、それに関しては【両方】という項目にいれたのだが一曲のみであったため、今回は加算しなかった。

以下に、分類結果の割合をグラフで示す



すると、最も多く割合を占めるのは【男】目線の詞であることが分かった。その割合は、【女】目線の詞が 22%であるのに対し、46%と差は倍以上になる。これは「人称」の項目で【僕】や【俺】を含む男性的な人称が 59%を占めていたことに関係すると考えられるのだが、それにしても割合が釣り合わないことが見て分かるであろう。一方で、「性別」の項目の【女】目線の割合を見ると、【私】を含む女性的な人称の割合とほぼ同数の結果が出ている。そのため、【僕】や【俺】を含む男性的な人称に比べて、【男】目線の詞が少ないわけは、【不定】に分類した詞の多くに男性的な人称が使われているということが考えられる。はたして、その効果とは何なのか。以下に、「一人称」は男性的だが「性別」は【不定】に分類した詞をいくつか挙げ、その共通点を探す。

「一人称」－【僕たち】、「性別」－【不定】

『僕たちは戦わない』 (AKB48／2015.5.20)

僕たちは戦わない
明日を信じてる
絶望の雲の下
切れ間に青空 探せ!
君が思うより
人間はやさしい
何もあきらめるな

「一人称」－【僕】、「性別」－【不定】

『高嶺の林檎』 (NMB48／2014.3.26)

僕は無理をする
妥協はしない
冷やかな目で
見られたって・・・
僕は無理をする
すべてを懸けて
平均点はいらない
高嶺の林檎よ

「一人称」－【俺たち】、「性別」－【不定】

『ガラスを割れ!』 (樺坂 46／2018.3.7)

Rock you!
抑圧のガラスを割れ!
怒り込めた拳で Oh!Oh!
風通しをよくしたいんだ
俺たちはもう犬じゃない 叫べ!
(OH OH OH OH OH...)
偉い奴らに怯むなよ!
闘うなら孤独になれ
群れてるだけじゃ始まらないよ

また、比較材料として、例に挙げた3曲の詞を「一人称」を女性的に変えたものを示す。

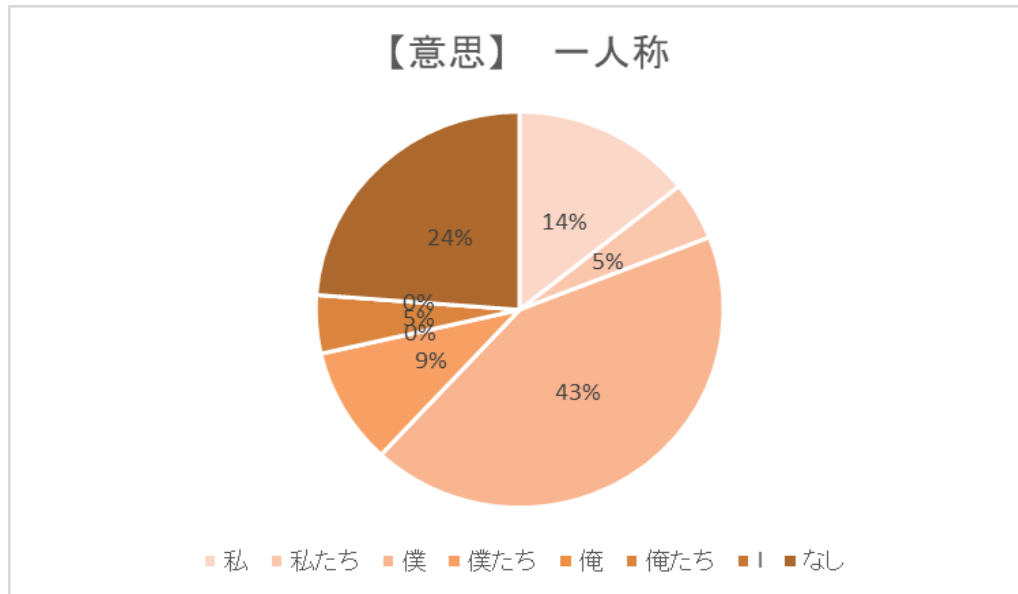
<私たち>は戦わない
明日を信じてる
絶望の雲の下
切れ間に青空 探せ!
君が思うより
人間はやさしい
何もあきらめるな

<私>は無理をする
妥協はしない
冷ややかな目で
見られたって・・・
僕は無理をする
すべてを懸けて
平均点はいらない
高嶺の林檎よ

Rock you!
抑圧のガラスを割れ!
怒り込めた拳で Oh!Oh!
風通しをよくしたいんだ
<私たち>はもう犬じゃない 叫べ!
(OH OH OH OH OH...)
偉い奴らに怯むなよ!
闘うなら孤独になれ
群れてるだけじゃ始まらないよ

すると、どうであろうか。男性的な一人称のほうが女性的な一人称より、詞に力強さや勇ましさを感じないだろうか。

また、例に挙げた3曲は3曲とも、先述した「ジャンル」の項目において【意思】に分類した詞であった。



それは偶然ではなく、以上のグラフのように、【意思】に分類した詞のうち、57%が【僕】や【俺】を含む男性的な一人称を使っているため起こったことであり、【意思】をはっきり、きっぱり示すために力強さを彷彿とさせる男性的な一人称を使うことは、容易に納得できるであろう。さらにそれらの詞の「性別」を定かにしないことによって、男性女生問わない万人の【意思】となり、万人に共感してもらえる詞として世間に馴染みやすくなることも想像がつく。

〈年齢〉

曲中において一人称にあたる人物のおおよその年齢を歌詞の中から推定し、【学生】【未成年】【成人】【不明】の4項目に分類した。

【学生】 【学生】が描写されているもの。【女子高生】や具体的な年齢が示されていたものも含む。

(例) 『青空片想い』 (SKE48／2010.3.24)

制服の君が 今 春の風に髪揺らし
いつもの坂道を 一人で走って来る
偶然を装ったすれ違いの一瞬に
切なくときめいて心臓が止まりそうだよ

【未成年】 【学生】であるかは定かではないが【成人】でないとわかるもの。

(例) 『世界には愛しかない』 (樺坂 46／2016.8.10)

最後に大人に逆らったのはいつだろう?
あきらめること強要されたあの日だったか・・・

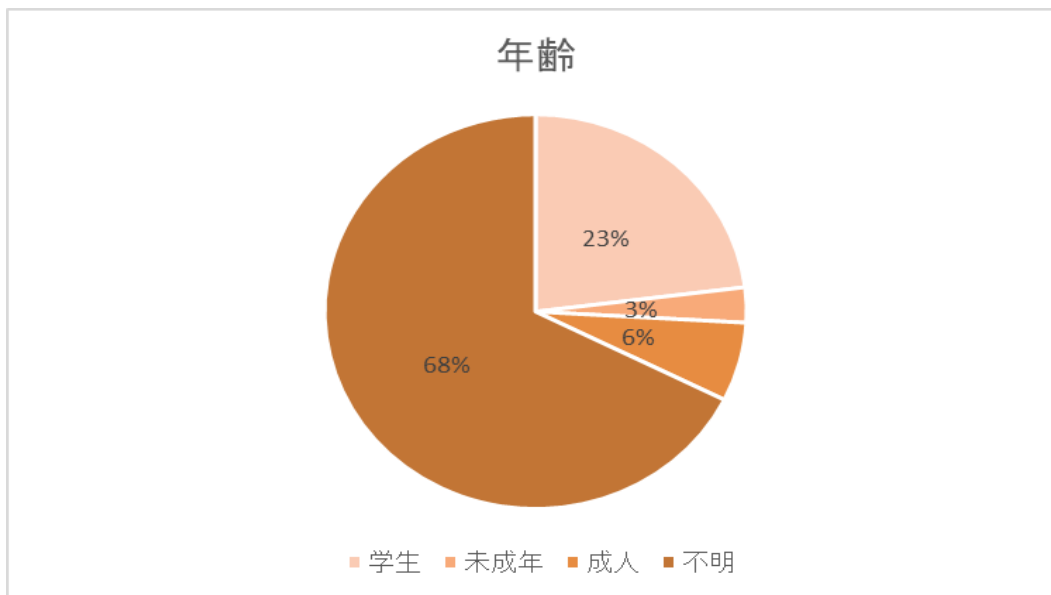
【成人】 【未成年】でないとわかるもの。

(例) 『負け惜しみコングラチュレーション』 (SDN48／2012.3.7)

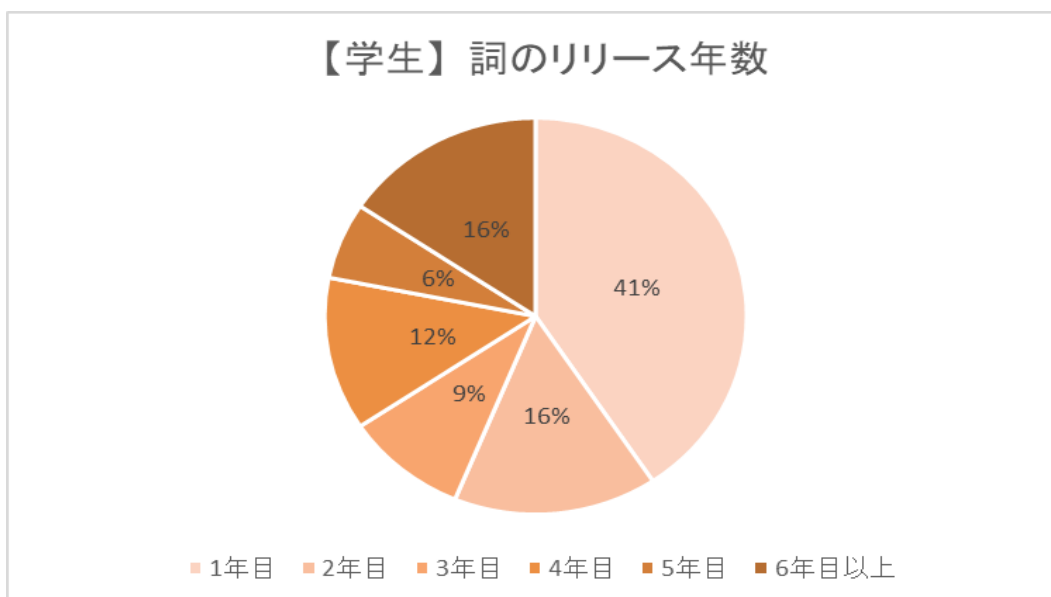
2人は若さに
傷つき癒され
少しずつ 大人になった

君が結婚するって聞いた
世界のどんなニュースより驚いたよ
ああ 今も大事な人よ
僕が悔しくなるほど
しあわせになれ!

以下に、その分類結果の割合をグラフで示す。



すると、【不明】を除く 3 項目の中で最も多くの割合を占めていたのは 23%の【学生】を描写した詞であることがわかった。また、【学生】を描写した詞は、わりかしどのグループの曲にも存在するのだが、



その 41%がデビューして 1 年目の間にリリースした曲であることもわかった。その理由としては、シングル A 面を歌唱する選抜メンバーと呼ばれるメンバーの年齢に合わせて、曲に登場する年齢の描写を変えていっていることが挙げられるだろう。デビュー当時はどのグループも 10 代のメンバーが中心であり、そのあとも新しい 10 代のメンバーが入ってくることはあるのだが、選抜メンバーというものはすぐに入れ替わるものでなく数年にわたって前線で活動するため、【学生】を描写した曲がデビューから月日が経つにつれて減るのであると考えられる。

(例) 『会いたかった』 (AKB48／2006.10.25)

自転車全力でペダル
漕ぎながら坂を登る
風に膨らんでるシャツも
今はもどかしい

※AKB48 メジャーデビューシングル 選抜メンバー内平均年齢 16.4 歳

(例) 『ぐるぐるカーテン』 (乃木坂 46／2012.2.22)

カーテンの中
太陽と
彼女と私
ぐるぐる包まれた
プライバシー
何を話してるのか?
教えないよ

※乃木坂 46 デビューシングル 選抜メンバー内平均年齢 16.6 歳

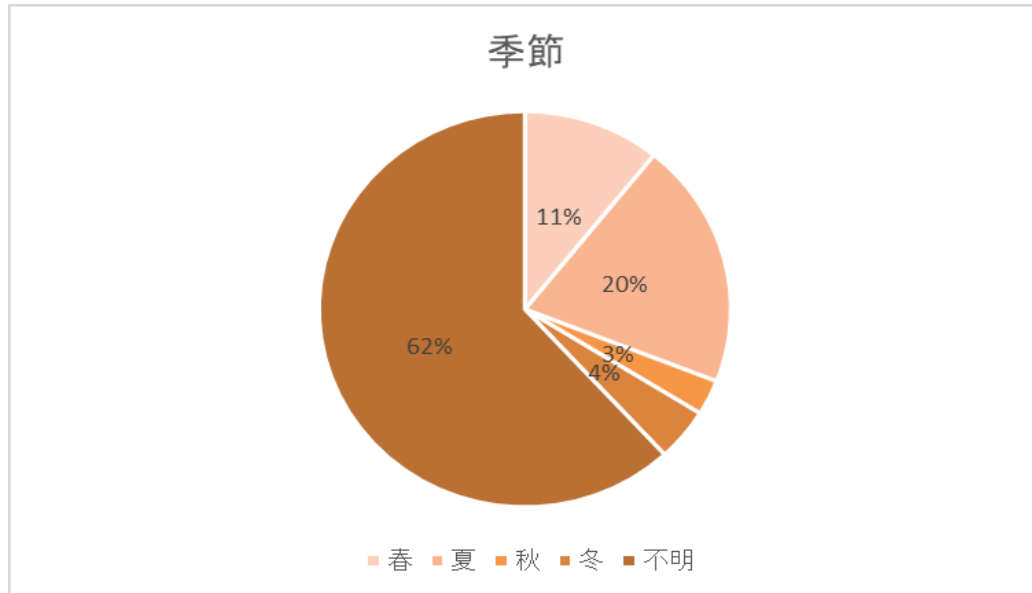
(例) 『青春時計』 (NGT48／2017.4.12)

春の制服 スカート揺らし
ガードレールをぴょんと跳んで
君は全力走って行くよ
風は後から追いかけて行くよ

※NGT48 デビューシングル 選抜メンバー内平均年齢 18.4 歳

〈情景〉

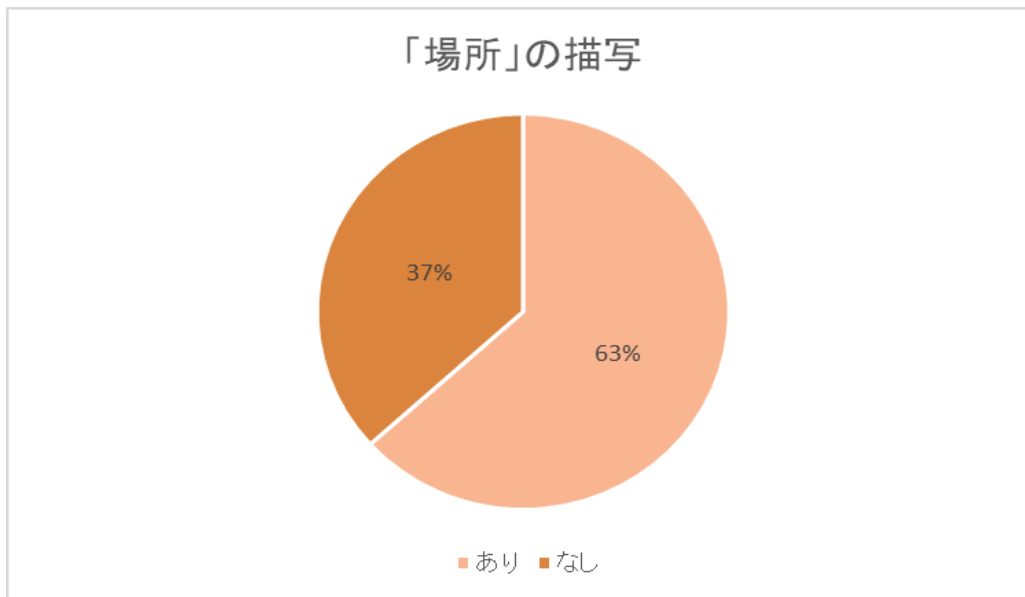
「情景」は「季節」と「場所」の2観点で分類した。まずは、「季節」の割合を示したグラフから見ていく。「季節」は具体的な月が示されている詞もあったのだが、【春】【夏】【秋】【冬】【不明】の5項目にまとめた。



最も多くの割合を占めているのは62%で【不明】の項目で、「季節」を描写していない詞であることがわかった。第三節 予想される結論 でも述べたように聞き手が映像で思い浮かべられるほど色鮮やかな詞を書くイメージのある秋元であったが、具体的な「季節」は描写しないことが多いようだ。

また、【不明】を除く四季のみでみると、圧倒的に【夏】を描写した詞が多いのがわかる。その数は、「季節」の描写がある曲の中だと過半数以上の52%を占めている。その中でも、【夏】を描写した詞28曲中の24曲が【恋愛】に分類した詞であり、内16曲が【片思い】の詞であった。これは【春】に【片思い】をする、またはしている描写がある詞が7曲であるのに対して倍以上数である。ゆえに秋元康は、【恋愛】が始まる「季節」に【夏】を選び、作詞をしていることがわかった。

一方で、「場所」の描写については、



「季節」の描写が全体の62%の割合で描写されていなかったのに対し、全体の63%が【あり】という結果が出た。「季節」はいつであれ、「場所」の描写がある程度あれば、詞は聞き手に映像を生み出させることができるようだ。

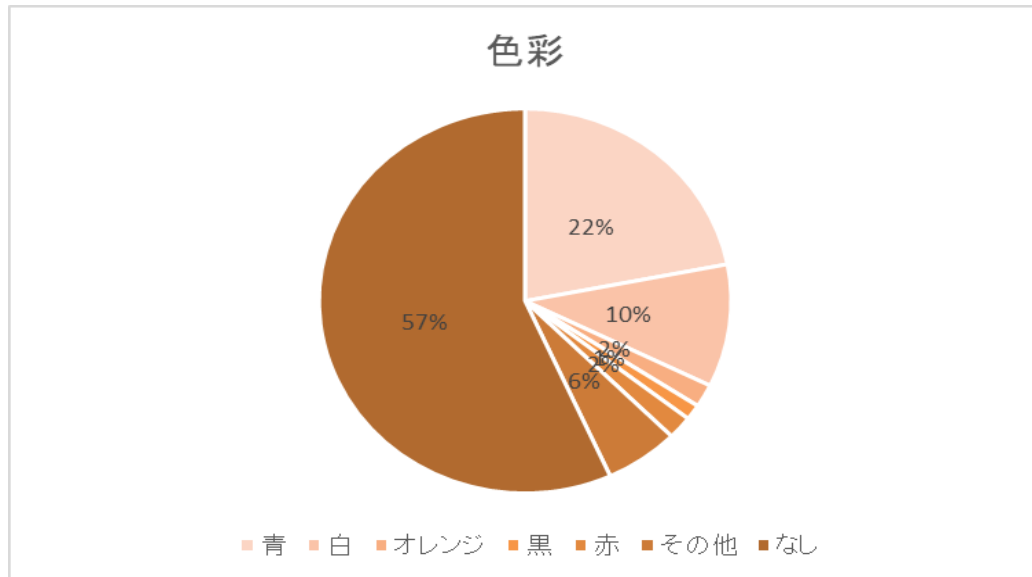
また、【あり】の項目に分類した詞の中から特定の「場所」を抽出したのだが、57種類とかなりばらつきが見られたため、出現頻度が高い「場所」の描写を8つ示すことにする。

「場所」	出現回数
道	9
浜辺	9
教室	7
街	6
家路	5
学校	5
通学路	4
カフェテリア	3

【夏】を描写する【浜辺】が多いことがわかったほか、【教室】【学校】【通学路】と【学生】を彷彿とさせる語句が多いこともわかった。また、【教室】【学校】【カフェテリア】以外の語句はいずれも室外を表す語句であり、室内よりも外を舞台にした詞が多くあることが表から読み取れた。

〈色彩〉

曲中で用いられている色彩表す言葉を抽出した。以下にその割合をグラフで示す。【その他】の項目には、【小麦】【緑】【茶】【エメラルド】【金】【銀】【紺】【藍】が含まれている。

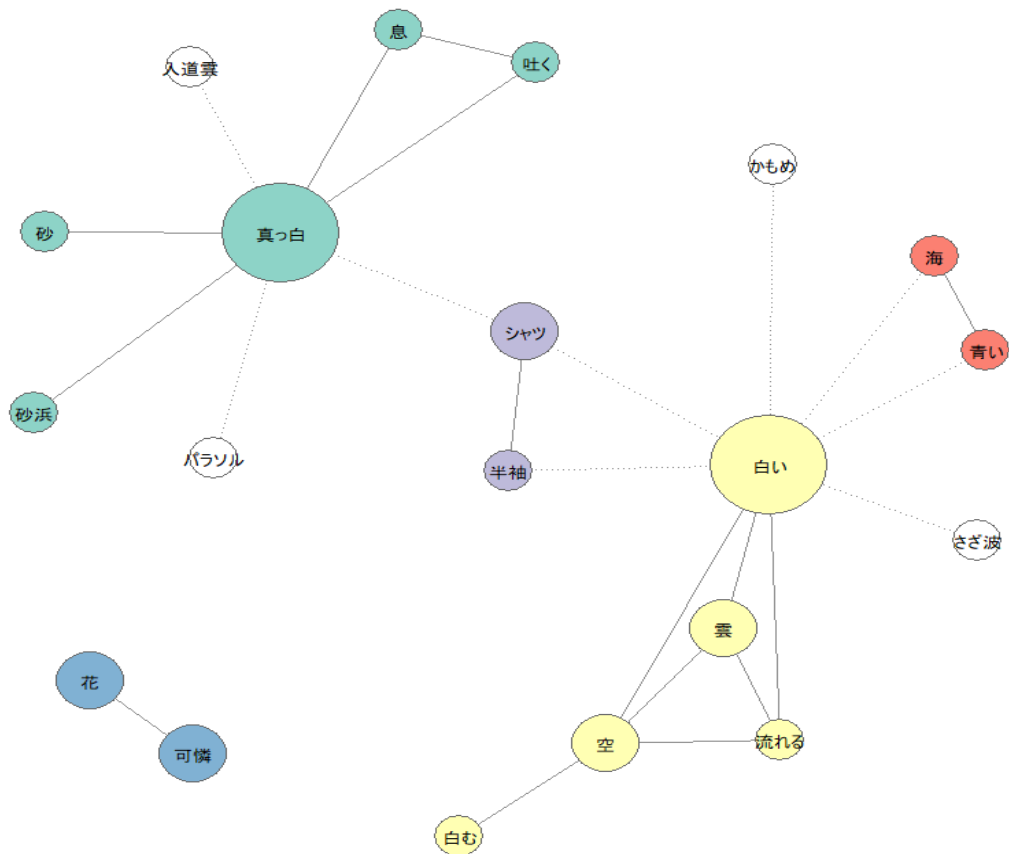


すると、最も多くの割合を占めたのは57%で【なし】という項目であった。「季節」の描写同様、色鮮やかに描かれているように思われる秋元の詞であったが、色彩の表記は半数以上の詞にされていないことがわかった。

• 青



・白



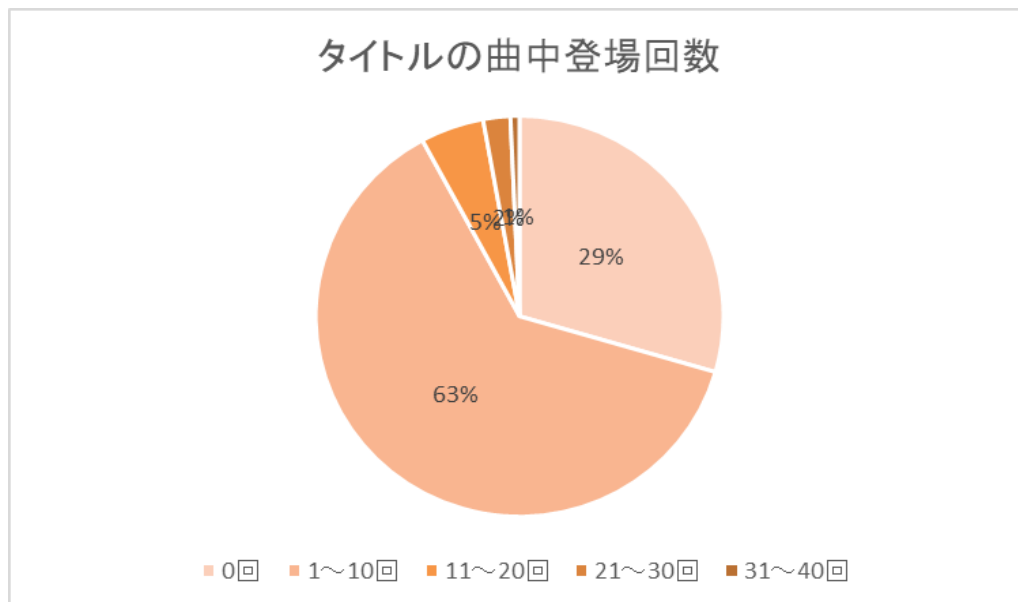
一方で【白】からは、【雲】と【砂】【砂浜】が強く関連していることがわかった。また、【青】と同様【空】との関連もあり、【空】においては【青】と【白】の二色を使っていることもわかった。さらに、【砂浜】のような【夏】を彷彿させるものだけでなく、【息】といった【冬】の描写も見受けられ、秋元は【白】を使って【夏】も【冬】も表現することがあるようだ。

〈タイトルの有無〉

曲中にタイトルが登場するか否か、登場するならその回数を計算した。

まず曲中にタイトルが登場するか否かについてだが、全 139 曲中 98 曲がタイトル【有】に分類できることが分かった。おおよそ 1000 曲の中から曲を選び、そこに詞を当てていくように作詞をするのが秋元康の作詞方法であるというが、タイトルはさらに作詞が完了した後につけるのだという。そのため、作った詞の中から言葉を選び、タイトルがつけられることも容易に考えられ、結果的に曲のタイトルが曲中に登場するということが起こるのは納得ができるであろう。

また、タイトルが曲中に登場する回数なのだが、それについては、【0 回】【1～10 回】【11～20 回】【21～30 回】【31～40 回】の 4 つに分類し、まとめた。以下に、分類結果の割合をグラフで示す



最も多い割合を占めていたのは、登場回数が【1～10 回】という項目で全体の 63%にあたる。どれも曲のサビ部分に登場することが多く、それが 1 番、2 番には少しアレンジが加えられていて、大サビの 2 度登場することによりこの数になったというパターンがよく見られた。2 番サビでのアレンジの有無や、サビでの登場頻度に差があることが、全体の回数に影響していることもわかった。以下に【4 回】【12 回】【22 回】の 3 つの詞を例に挙げておく。

(例) 【4回】

『真夏の Sounds good!』 (AKB48／2012.5.23)

(1 番サビ) 真夏の Sounds good!

つぶやきながら
次のステップへ進みたいね
恋のカリキュラム
波音 Sounds good!
心が騒ぐよ
去年よりも
僕は本気になる

(2 番サビ) 渚の Good job!

愛しい人よ
ずっと切なくて言えなかった
君が近すぎて
きっかけ Good job!
素直になるんだ
手を伸ばそう
恋の季節じゃないか!

(大サビ) 真夏の Sounds good!

つぶやきながら
次のステップへ進みたいね
恋のカリキュラム
波音 Sounds good!
心が騒ぐよ
去年よりも
僕は本気になる

真夏の Sounds good!
君が好きだ
波音 Sounds good!
やっと言えたよ
渚の Good job!
君が好きだ
きっかけ Good job!
いいタイミングだね

真夏の Sounds good!

(例) 【12回】

『LOVE TRIP』 (AKB48／2016.8.31)

(1 番サビ) I wanna go

LOVE TRIP

時間の彼方へ

LOVE TRIP

帰ろう

胸の奥にしまっていたあの頃

I was there

LOVE TRIP

君はどこにいる？

LOVE TRIP

会いたい

ずっと言い忘れたことがあるんだ

(2 番サビ) I wanna do

LOVE TRIP

君を探しに・・・

LOVE TRIP

もう一度

理想だけを語り合った青春

You were there

LOVE TRIP

君は何してる？

LOVE TRIP

会いたい

ずっと言えなかったことがあるんだ

(大サビ) I wanna go

LOVE TRIP

時間の彼方へ

LOVE TRIP

帰ろう

胸の奥にしまっていたあの頃

I was there

LOVE TRIP

君はどこにいる？

LOVE TRIP

会いたい

ずっと言い忘れたことがあるんだ

(例) 【22 回】

『Must be now』 (NMB48／2015.10.7)

(1 番サビ) (Must be now) 行かなきゃ!

(Must be now) 今すぐ…

(Must be now) あの場所へ Yeah!

(Must be now) 行かなきゃ!

(Must be now) 蹴破れ!

(Must be now) 壁を壊すんだ

(Need to go) 行かなきゃ!

(Need to go) 信じた

(Need to go) この道を Yeah!

(Just do it) 行かなきゃ!

(Just do it) 一人で

(Just do it) 外に出るんだ Must be now

(2 番サビ) (Must be now) やらなきゃ!

(Must be now) 何かを…

(Must be now) 始めろよ! Yeah!

(Must be now) やらなきゃ!

(Must be now) 小さな

(Must be now) 穴を開けるんだ

(Need to go) やらなきゃ!

(Need to go) 希望は

(Need to go) そこにある Yeah!

(Just do it) やらなきゃ!

(Just do it) 自由を

(Just do it) 手に入れるため Must be now

(大サビ) (Must be now) 行かなきゃ!

(Must be now) 今すぐ…

(Must be now) あの場所へ Yeah!

(Must be now) 行かなきゃ!

(Must be now) 蹴破れ!

(Must be now) 壁を壊すんだ

(Need to go) 行かなきゃ!

(Need to go) 信じた

(Need to go) この道を Yeah!

(Just do it) 行かなきゃ!

(Just do it) 一人で

(Just do it) 外に出るんだ Must be now

Must be now

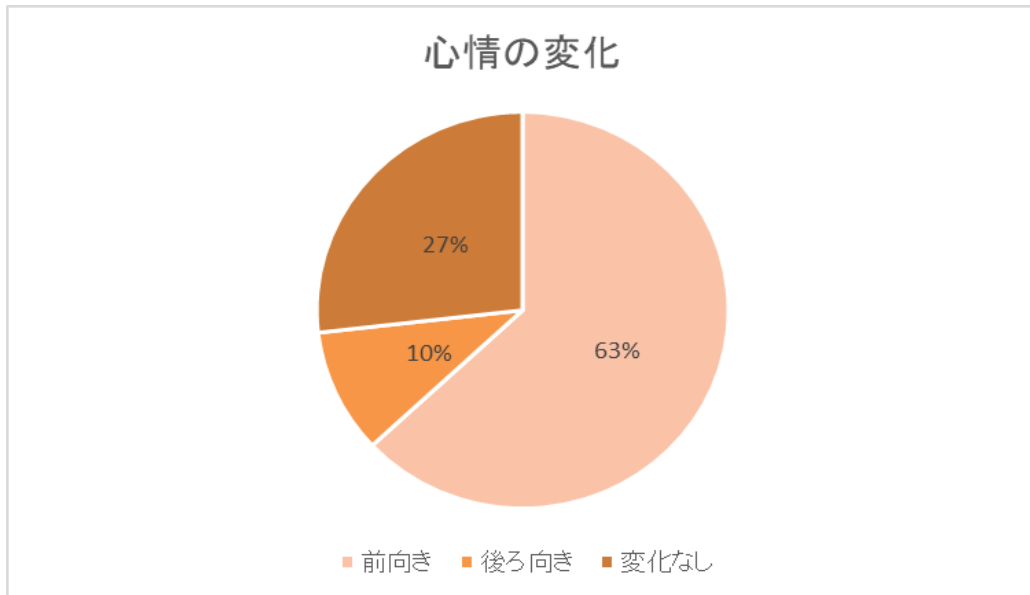
Must be now

Must be now

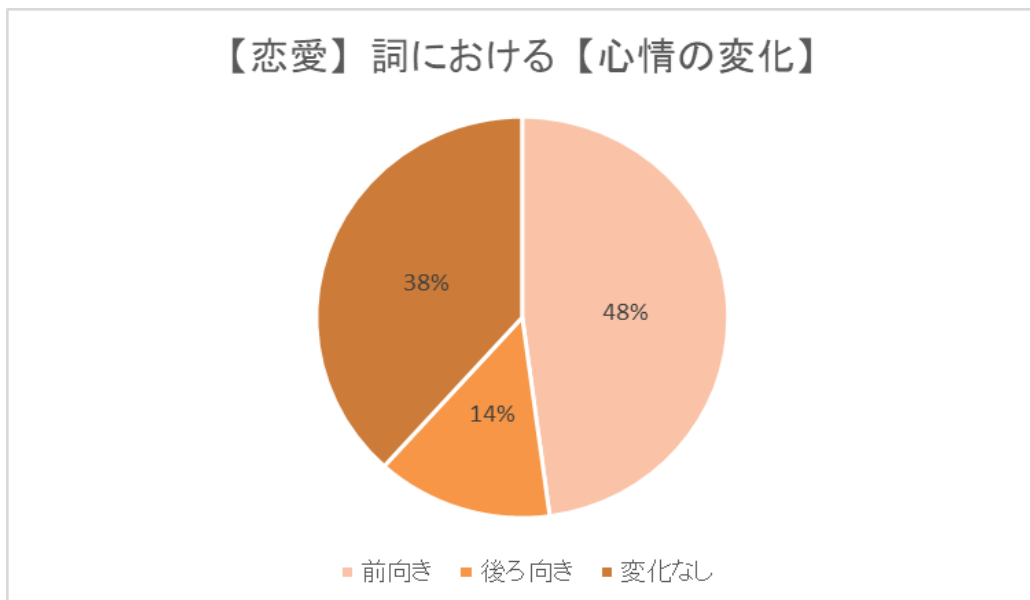
光が見えた Must be now

〈心情の変化〉

曲全体を通して、一人称にあたる人物の心情の変化を【前向き】【後ろ向き】【変化なし】のどれにあたるかを分類した。以下に、分類結果の割合をグラフで示す



最も多くの割合を占めるのは、【前向き】な詞で全体の 63%であった。その中でも、【恋愛】に分類した詞においては、【恋愛】が成就する方向に進むことを【前向き】、成就しない方向に進むことを【後ろ向き】と捉え、分類した。以下に、その分類結果の割合をグラフで示す



すると、対象全曲での「心情の変化」に比べて、【前向き】な詞が減り、代わりに【変化なし】の詞が増加したことがわかる。【恋愛】においては【前向き】も青春だが、前にも後ろにも進まない【変化なし】のもどかしい心情こそが青春といえるのではないだろうか。どちらにしても共感を得る聞き手は、決して少なくないだろう。

〈アイテム〉

曲中において、曲を象徴すると考えられる「アイテム」を抽出した。まずは、「アイテム」の記述が【あり】か【なし】かで分類をすると 70%が【あり】の項目に当てはまることが分かった。

そして、【あり】の中で具体的な「アイテム」を抽出すると 231 種類とばらつきがあったため、出現頻度が高かった「アイテム」を上位 16 語示すこととする。

「アイテム」	出現回数	「アイテム」	出現回数
海	14	街	10
教室	9	砂浜	9
バス	8	桜	8
制服	8	窓	8
波	8	シャツ	6
写真	6	道	6
花びら	5	水着	5
電車	5	木	5

【海】【波】【砂浜】【水着】など、先述した項目「場所」の描写同様【夏】を彷彿させるものが、「アイテム」でも多く出現していることが分かった。そのほかにも【桜】【花びら】といった「アイテム」が見られた。「場所」の描写として抽出した語句の中では、【春】を描写するものは見られなかったため、秋元は【桜】や【花びら】といった「アイテム」を使うことによって、【春】を描写することがあるといえよう。

○考察

予想通り【恋愛】をテーマにした詞が多かったのだが、深く見てみるとそれぞれがきちんと違う内容を歌った詞であり、その結果には少しばかり安堵を覚える。似たような詞でも、【恋愛】の成就にはさまざまな結果があり、詞の中で成就するものもあれば一進一退のもの、そして詞が終わったところで、もしかしたら今から告白をするのではないかと曲を聞き終えた余韻を聞き手に楽しませるものなど、多種多様な【恋愛】のバリエーションが見受けられた。その種類はもはや、当てはまらない【恋愛】はないのではないかと思うほどである。それだけ多くの【恋愛】曲を作れば、どれか一つくらいは聞き手自身が経験したものにあてはまる曲が出てくるはずである。大所帯女性アイドルグループには、当たり前だが多くの女性がいる。その分だけ【恋愛】の種類も存在していいのではないかと。【恋愛】をテーマにした詞の多さには、そのようなメッセージが込められているように感じた。

また、【恋愛】をテーマにした曲と同じぐらい秋元の作詞曲の中で印象的であった【意思】をもつ詞は、【恋愛】をテーマにした詞に比べるとその半分の数にも満たないほどであった。では、なぜそこまで【意思】をもつ詞が印象的であったのか考えたとき、やはりその詞ごとの力強さであったり、歌唱するアイドル達の等身大の叫びだったりと一曲一曲に秋元のメッセージが溢れんばかりに詰め込まれているからであると、私は考えた。その一つの効果として、女性アイドルグループにあえて【僕】や【俺】といった男性的な一人称で歌わせるということ。彼女たちの中に眠る男臭い野心を垣間見ることができ、そのギャップにファンはまた虜になるのであろう。

さらに、秋元の詞には曲を聞くだけで映像が思い浮かべられるような色鮮やかな言葉選びをしているのだと踏んでいたのだが、実際は「季節」や「色彩」の描写は半数以上の詞に記載がなく、全体を通して少なかった。【青】や【白】といった「色彩」が多かったのだが、関連語が【海】や【雲】と短い音の語ばかりであったため、曲の埋め合わせに「色彩」を使ったと考えてられてもおかしくない。だが、その分「場所」や「アイテム」など具体的な背景やものを詞の中に散らすことで、思わず映像を浮かべてしまうような詞になるのではないかと考えられる。

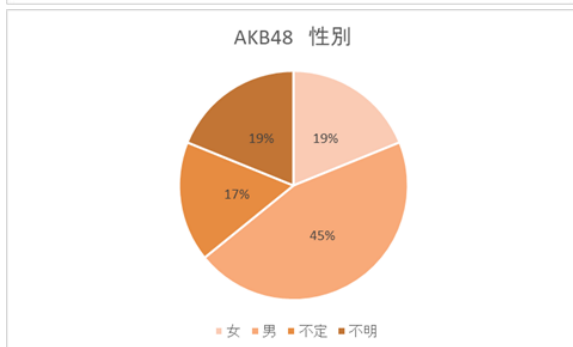
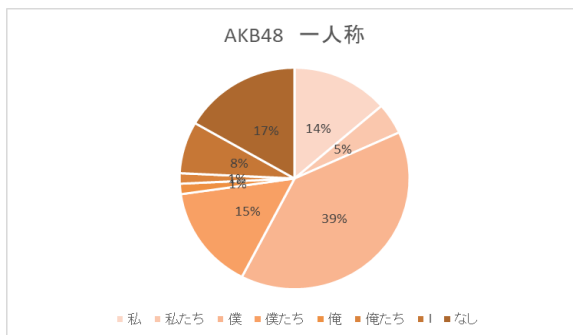
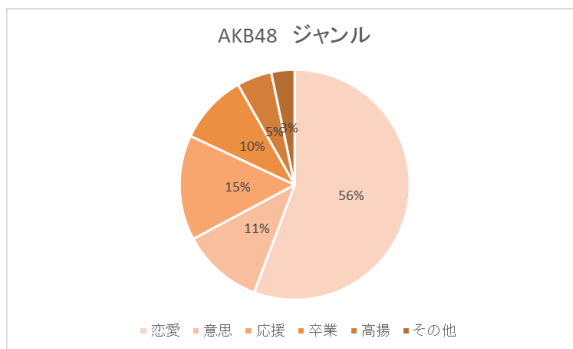
これらの考察を踏まえて、ここからさらにグループごとに曲を分析していき、最も知りたいことであるグループごとの表現特性の相違や類似について考え、結論を出していきたいと思う。

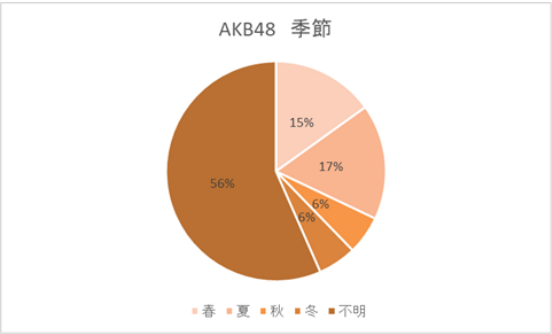
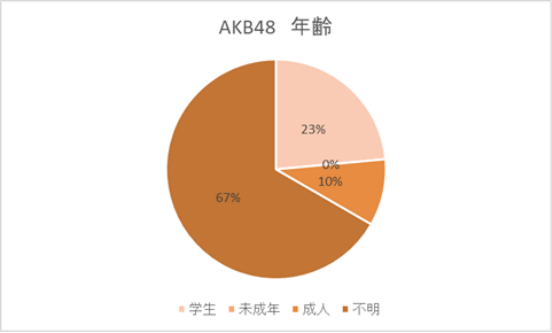
第二節 対象各グループ曲について

第一章第二節 で述べた研究方法で対象曲全体を分析し、グループごとに結果を出す。
○グループごとにみる項目の分析結果

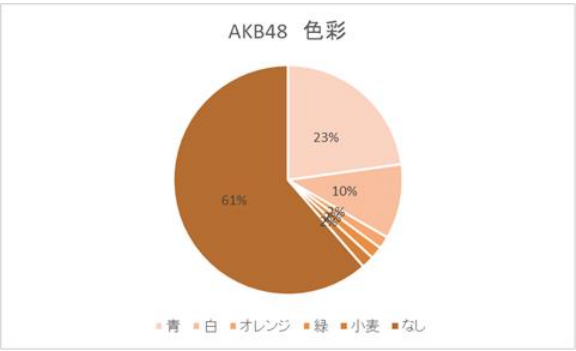
・AKB48

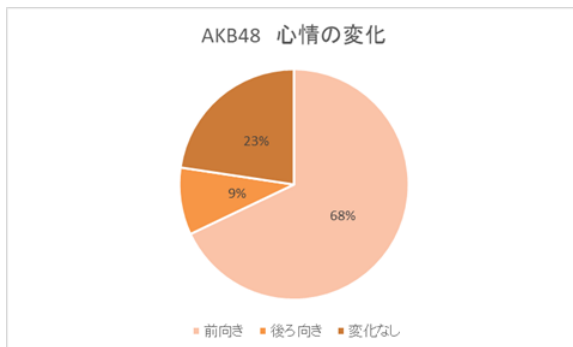
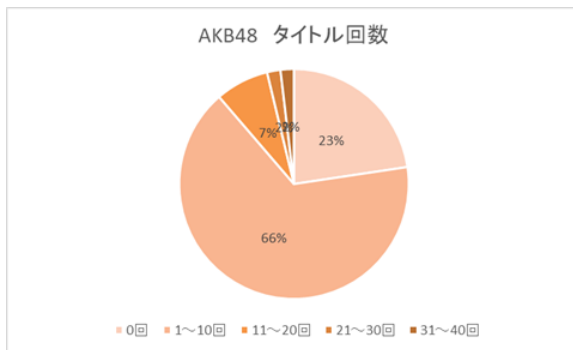
(2005 年より東京・秋葉原を拠点として活動しているアイドルグループ)





「場所」抽出語	出現回数
道	7
浜辺	5
教室	4
学校	3
家路	2
通学路	2





AKB48 は秋元が 48 グループの中で最初に発足させたグループであるため活動歴が最も長く、また CD リリースには他グループも含めたメンバーから歌唱メンバーを選抜し、そのメンバーで AKB48 として曲を世に出すため、リリース枚数も群抜いて多い。そのため、対象全曲とほぼ同型の結果になっていることがわかる。だが、グループで曲を分けて分類しても、今回立てた項目のほぼ全てに曲が当てはまるというのはこれもまた一つの特徴といえるであろう。聞き手に飽きさせないように多種多様な曲をリリースし、また似たような詞の中でも一年越しにアンサーソングを手掛けたり、うやむやに終わっていた【恋愛】の続きが描かれたりしているのも、また AKB48 の楽曲の特徴である。

『ポニーテールとシュシュ』 (AKB48／2010.5.26)

ポニーテール(揺らしながら)

風の中

君が走る(僕が走る)

砂の上

ポニーテール(揺らしながら)

振り向いた

君の笑顔

僕の夏が始まる

この詞は、ある男子生徒が気になる女子生徒のポニーテールを見て、砂浜で彼女のポニーテールを追いかけたいと妄想するというものである。彼女の後ろ姿を見て妄想をするだけで精いっぱいだった彼が、1 年後には、

『Everyday、カチューシャ』（AKB48／2011.5.25）

心の隣で
同じ景色見ながら
何年間も
僕たちは
友達のままさ

カチューシャ 外しながら
君がふいに振り返って
風の中で微笑むだけで
なぜか何も言えなくなるよ
こんな想っているのに・・・

彼女のカチューシャが見える位置、つまり隣にいられるようにまで【恋愛】を進展させることに成功しているのだ。

実際に秋元がこの 2 曲にストーリー性があるとは述べていないが、私にはそう感じる事ができ、またこういった年をまたいで繋がっていることを感じられるという曲はほかにグループには見受けられないのである。

また、「アイテム」に注目すると、

『軽蔑していた愛情』（AKB48／2007.4.18）

テレビのニュースが伝える
匿名で守られた悲劇も
携帯のメールを打ちながら
絵文字のような日常

『唇に Be My Baby』（AKB48／2015.12.9）

冬空の風のカーブ（曲がり）
オンタイムでバスが近づく（スローモーションで）
ガードレールに腰掛け（2 人）
スマホを聴いていた

『#好きなんだ』（AKB48／2017.8.30）

#好きなんだ

僕は呟く

この胸の熱い気持ち

SNS 上げてみた

料理の写真

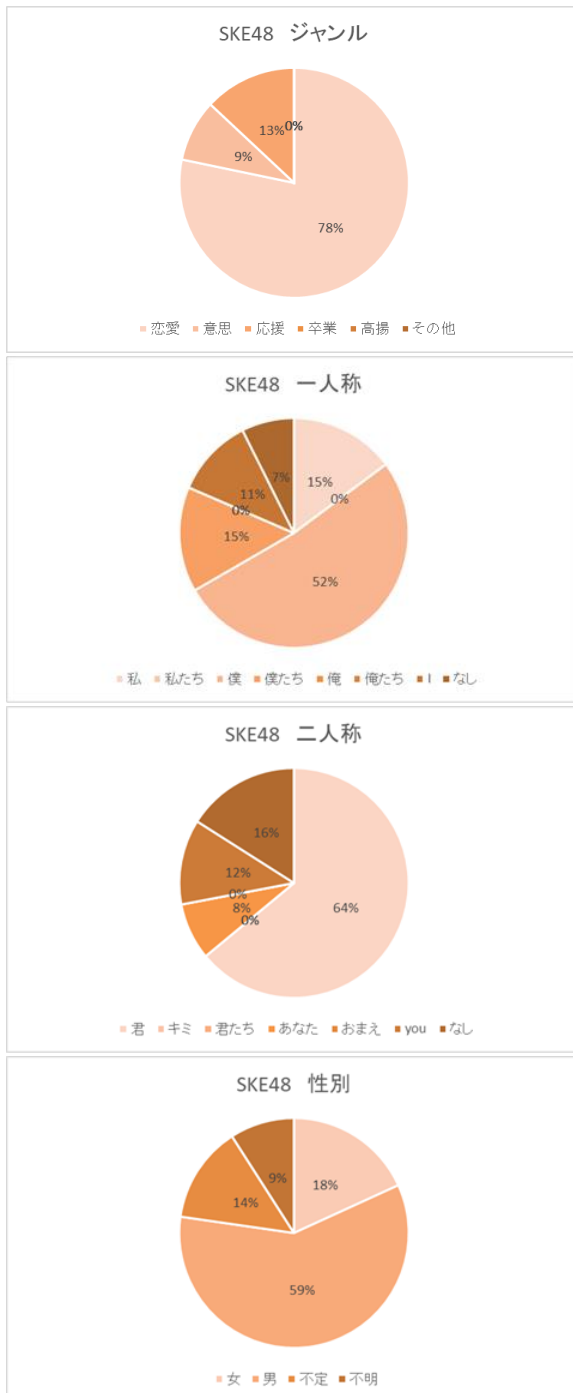
ぼんやりと誰かの影

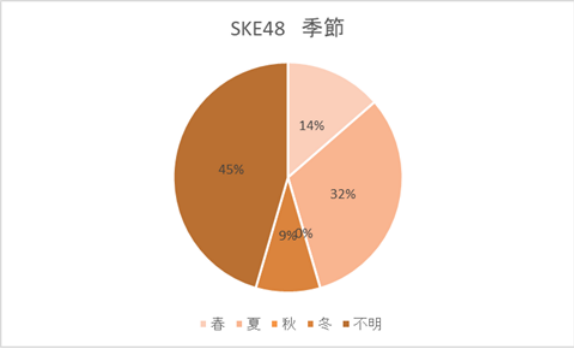
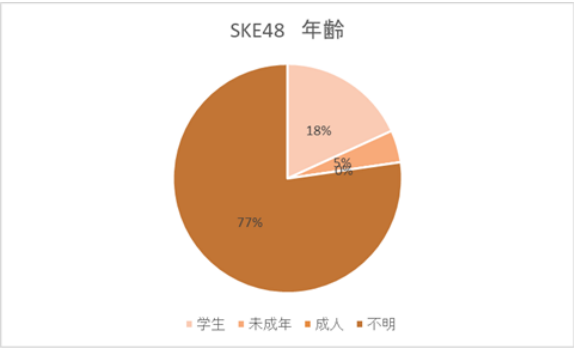
さりげなく片想い

【携帯】【スマホ】【SNS】というように、常に時代の流れに沿った通信機器、通信手段が描かれていることも見受けられた。

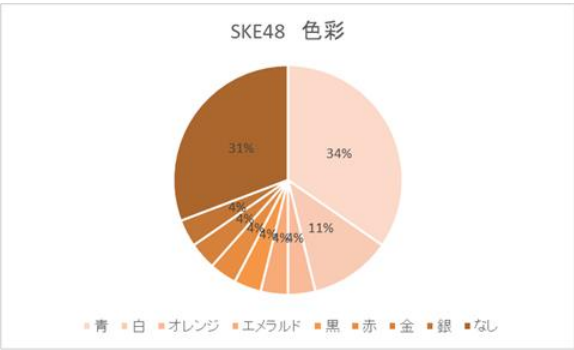
・SKE48

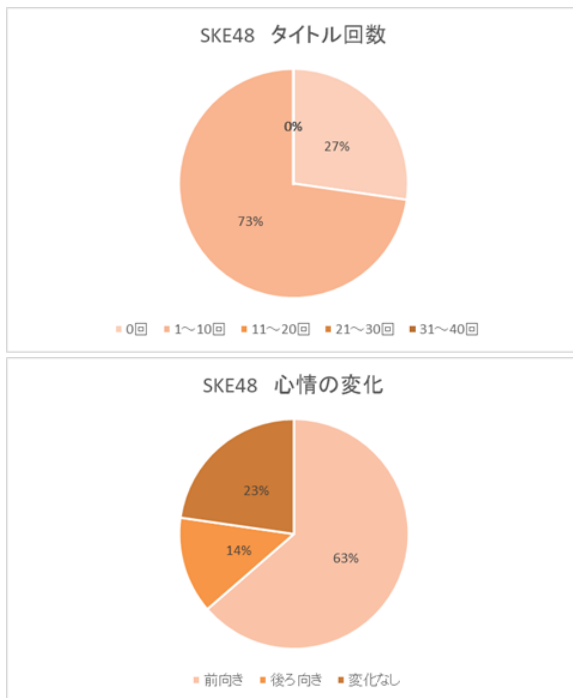
(2008 年より名古屋市・栄を拠点として活動しているアイドルグループ)





「場所」抽出語	出現回数
海	2
教室	2
防波堤	2
ボードウォーク	1
カフェテリア	1
ショッピングモール	1





まず初めに目に入るのは「ジャンル」の項目の【恋愛】に分類した詞の多さであろう。全体の78%を占め、およそ5曲ある中の4曲が【恋愛】をテーマにした詞となれば類似が増えるのではないかと考えられるのだが、そうでもない。「ジャンル内」分類を見ると、【片想い】【両想い】【失恋】の3項目に振り分けることができ、そのシチュエーションも「場所」の描写を抽出した語を見るとほとんど被りがなく、いい意味でばらつきが見られる。

また、対象全曲では半数を切っていた「季節」と「色彩」の描写がSKE48の詞の場合、どちらも過半数を満たしていることがわかった。「色彩」の種類も8種類と豊富であり、鮮やかに描かれがちな秋元の詞の中でもさらに鮮やかな詞が多く見受けられることもわかった。

さらに、「アイテム」を見ると、

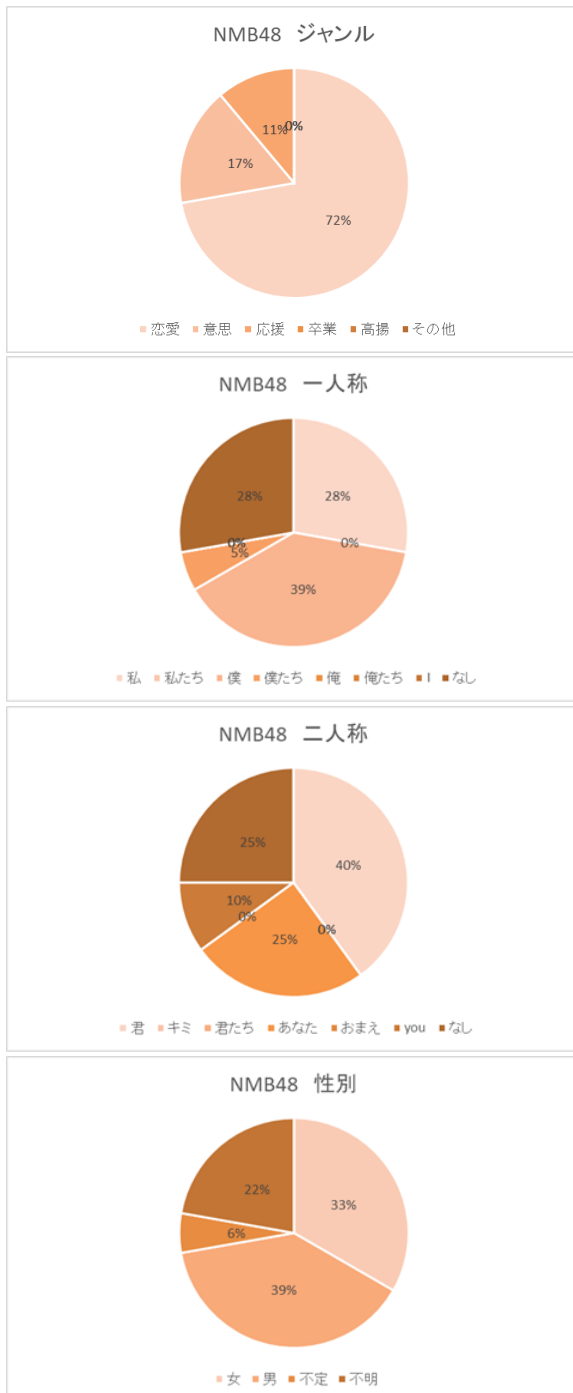
『チキン LINE』 (SKE48／2016.3.30)
ふいに届くスタンプ I LOVE YOU!(I LOVE YOU!)
きっと近くにいなながら顔出せない
そんな臆病者

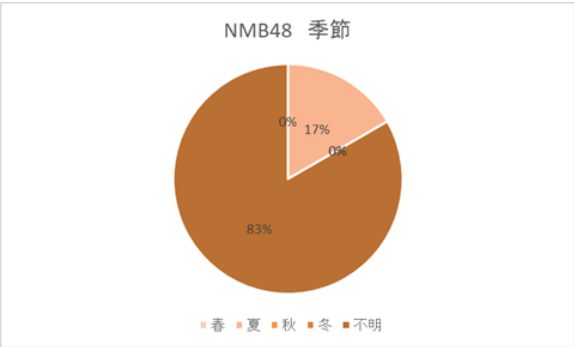
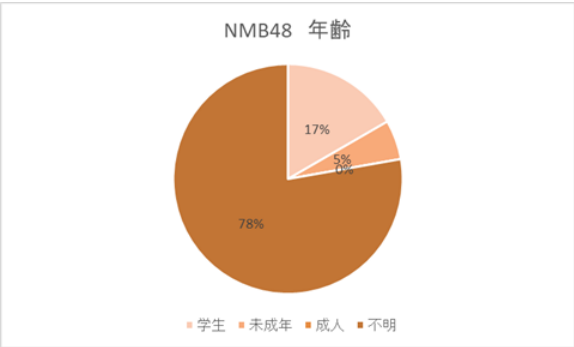
LINE じゃなく
目を見て言いな!
本当に愛しているなら
ちゃんと直接会って告白しな!
読むんじゃなく
声を聴きたい
本気度 試そうとしたのに…
言葉だけで送信されても既読スルー

2018 年現在最も使われているであろう【LINE】の描写があり、またそんな【LINE】でしか告白ができない男性の描写が、時代の流れに沿った表現であると感じさせられる。AKB48 同様、時代の流れに沿った詞の作り方が見受けられた。

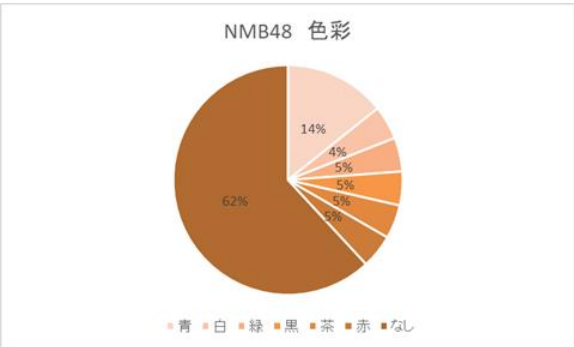
・ NMB48

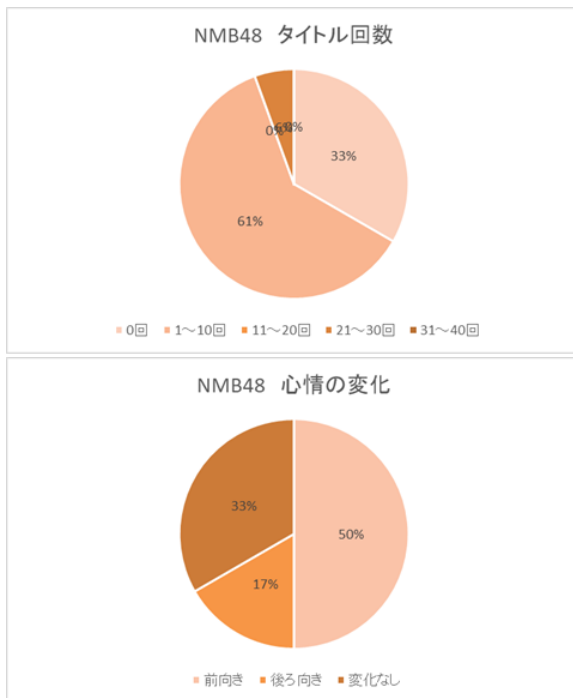
(2010 年より大阪市・難波を拠点として活動しているアイドルグループ)





「場所」抽出語	出現回数
家路	3
浜辺	3
カフェテリア	1
街	1
学校	1
国道	1





まず目に入るのは「性別」の項目で、対象全曲で見たときは圧倒的に【男】目線の詞が多かったのだが、NMB48 で見るとそれが男女ほぼ均等になることがわかった。そのわけとしては、【女】目線の【恋愛】に分類した詞が多くみられることが挙げられ、

『純情 U-19』（NMB48／2012.2.8）

あ~そんな時がいつかやって来ると
女の子は誰も 夢を見ているけど…

19 歳まで

純情を守らせてくれ
もったいぶって
焦らすんじゃなくて
そう決めていたのよ
大人にはなれるでしょう
いつの日にか
だから もう少しだけ
鉄のパンツ

『ヴァージニティー』 (NMB48／2012.8.8)

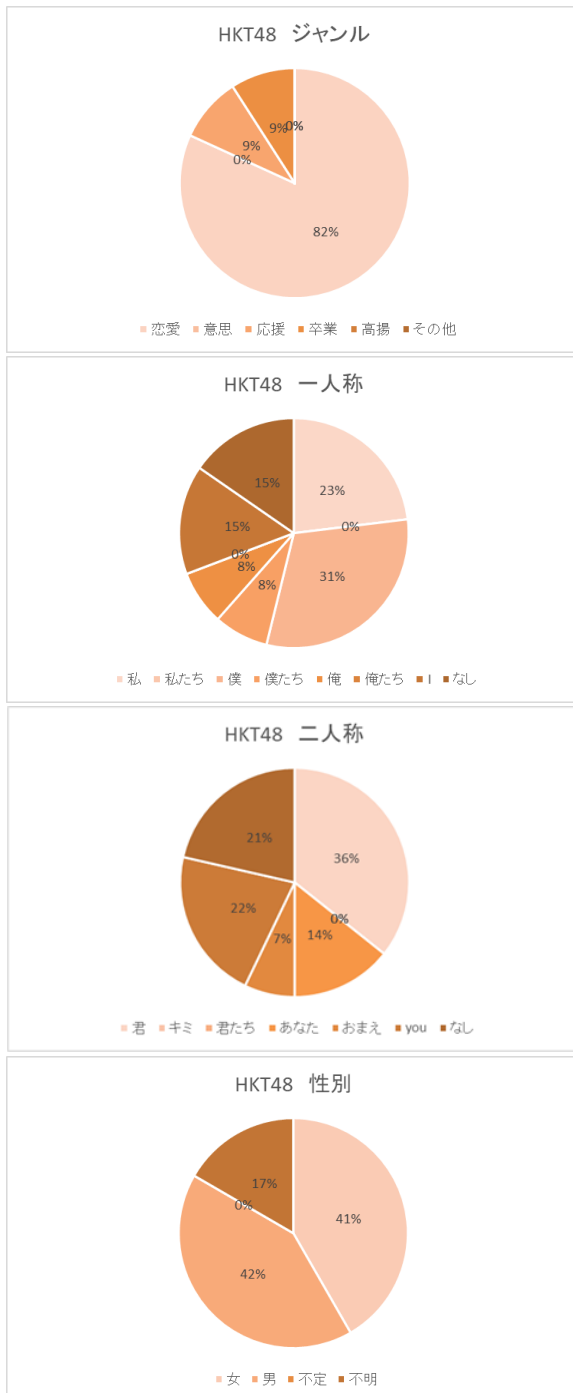
ねえ キスをしたって
減るもんじゃない
言いたいこと わかるけど
でも キスしちゃったら
何か減るんだ
私の中の
ヴァージニティー

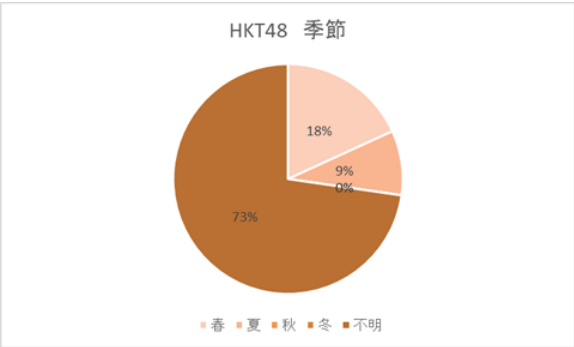
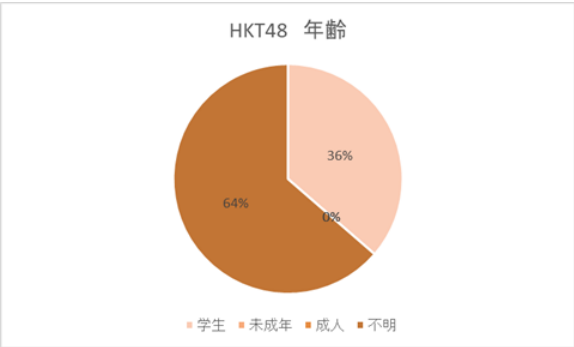
以上の2曲のように、【恋愛】において大人になりたいけどなかなかできない【女】の子のもどかしい気持ちの描写に多く使われているからであることもわかった。

また、「年齢」「季節」「色彩」の描写が少なく、それぞれ60%以上の詞が【不明】の項目に分類されることがわかった。その分「場所」の描写で補填されているのかと思ったのだが、「場所」の描写も18曲中10曲とかろうじて過半数を超えているといったくらいであった。さらに「アイテム」の描写も18曲中11曲が【あり】の項目に分類される結果となり、こちらもしいて言えば過半数といえる数といえよう。

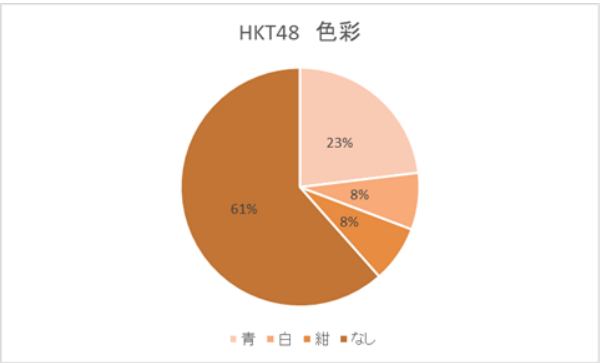
・HKT48

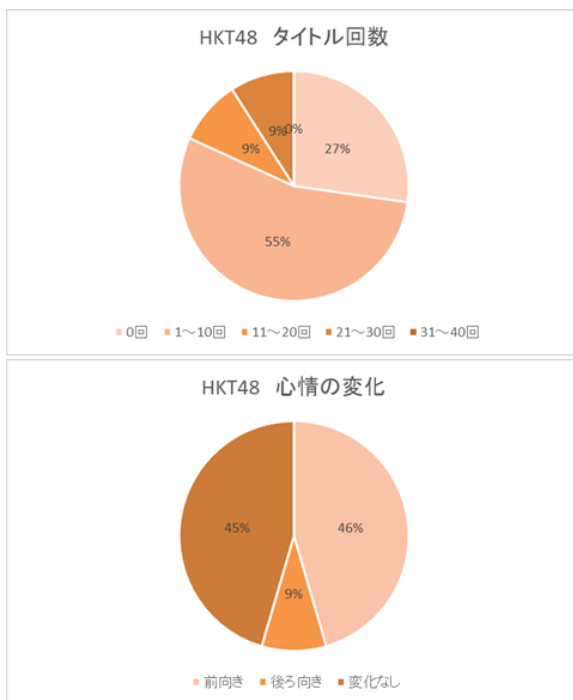
(2011 年より福岡市を拠点として活動しているアイドルグループ)





「場所」抽出語	出現回数
家	2
街	2
電車	2
海岸	1
校庭	1
桜	1





HKT48 も NMB48 同様「性別」の描写が【男】【女】ほぼ同じ割合であり、また「人称」においてもほかのグループよりは全項目にばらつきのある結果となった。それらで表現される詞はその多くが【恋愛】で分類した詞であることもわかり、異なる「性別」の【恋愛】をさまざまな「人称」で描くことにより、より多様な【恋愛】の形を詞で表現していることが考えられる。さらに「心情の変化」も【前向き】と【変化なし】がほぼ同割合であることもわかり、成就するか否かというもどかしい心情が聞き手の共感を誘うのであろう。

また、「アイテム」では、【通学路】【制服】【校庭】【図書室】【渡り廊下】と【学生】を彷彿とさせる語句が多いことがわかった。「年齢」の中で【学生】を描写している詞は約 40% とほかのグループに比べると多い割合を占めているため、そういった「アイテム」が多くみられるのも納得ができるであろう。

・ NGT48

(2015 年より新潟市を拠点として活動しているアイドルグループ)

タイトル	歌詞	発売日	ジャンル	一人称	二人称	性別	年齢	場所	季節	色彩	タイトルの有無	回数	心情
青春時計	春の制服	2017.4.12	恋愛	僕	君	男	学生	通学路	春	青、赤	なし	0	後ろ向き
世界はどこまで青空なのか？	ああ 世界	2017.12.6	意思	僕、僕たち	あなた	不定	不明	外	不明	青	なし	0	前向き
春はどこから来るのか？	風が止んで	2018.4.11	恋愛	僕、僕たち	君	男	学生	学校	春	なし	なし	0	前向き

曲数が少ないため統計としては浅いものにはなるが、それでも3曲ともに曲中の「タイトル」表記がないことは大きな一つの特徴といえる。

『世界はどこまで青空なのか？』（NGT48／2017.12.6）

ああ 世界はどこまで青空なんだろう？
 ああ ここから地平の彼方に目を細めた
 ああ どこかで誰かが泣いてはいないか？
 ああ 日差しがこのまま続けばいいけれど…

『春はどこから来るのか？』（NGT48／2018.4.11）

春はどこから来るのだろう？
 だってねえ不思議じゃないか？
 木枯らしに凍えてたのに
 ある日 突然気づくんだ
 通学路の桜の木がいくつか芽吹いていることに・・・
 そういう感じでやって来ないかな
 僕たちの春

だが、例に挙げた2曲のように「タイトル」と類似した表現が見受けられる。秋元は、疑問文を「タイトル」に用いるとき「～か？」というようにしか末尾を表現しないようで、疑問文を「タイトル」に用いた例はAKB48に一曲、乃木坂46に一曲の計4曲存在しないのだが、そのいずれも「～か？」と締めくくられていることがわかった。そのため、NGT48の曲に「タイトル」表記がないことは、ニュアンスの違いということだけであり、内容としては表記されているにほぼ等しいといえるものであった。

また、「アイテム」ではHKT48同様【学生】を彷彿とさせるような語句が多く、【学生】の描写をさまざまな「アイテム」で彩り表現していることも分かった。

・ STU48

(2017 年より瀬戸内 7 県を拠点として活動しているアイドルグループ)

タイトル	歌詞	発売日	ジャンル	一人称	二人称	性別	年齢	場所	季節	色彩	タイトルの有無	回数	心情
暗闇	太陽は水平線	2018.1.31	意思	僕	なし	不定	不明	故郷	不明	なし	有	3	前向き

STU48 はまだデビュー曲 1 曲のみのリリースしかしていない。だが、それにしてもデビュー曲に『暗闇』というのはあまりにも縁起が悪すぎはしないだろうか。アイドルグループの華々しいデビューに『暗闇』なんぞ似つかわしくないのでは、と私は思うのだが、「心情の変化」を見ると【前向き】の詞であることがわかる。

『暗闇』（STU48／2018.1.31）

夜よ 僕を詩人にするな
 綺麗事では終わ리たくない
 生きることに傷つきうろたえて
 無様でいたい
 次の朝がやって来るまでに
 今 持ってるものは捨てよう
 丸裸になって気づくだろう
 暗闇のその中で
 目を凝らしてみれば
 何かが見えて来る

また、「ジャンル」は【意思】をもつ詞に分類することができ、「一人称」は【僕】、「性別」は【不定】と【意思】に分類した詞の中では、秋元の詞に多く見られる王道な組み合わせである。特定とした「情景」の描写もなくただ【意思】を『暗闇』に向かって独白するといった詞のようだ。

・SDN48

(2009 年から 2012 年まで東京を拠点として活動していたアイドルグループ)

タイトル	歌詞	発売日	ジャンル	一人称	二人称	性別	年齢	場所	季節	色彩	タイトルの有無	回数	心情
GAGAGA	あなたと知	2010.10.24	恋愛	私	なし	女	成人	ホテル	不明	なし	有	14	後ろ向き
愛、チュセヨ	愛、チュセヨ	2011.4.6	恋愛	私	あなた	女	成人	一軒家	不明	なし	有	6	変化なし
MIN・MIN・MIN	いつもより	2011.8.17	恋愛	僕	君	男	不明	不明	不明	なし	有	6	後ろ向き
口説きながら麻布十番 duet with みのもんだ	他人の目	2011.12.28	恋愛	なし	おまえ	両方	成人	麻布十番	不明	なし	有	2	前向き
負け惜しみコングラチュレーション	いつも待ち	2012.3.7	恋愛	僕	君	男	成人	駅	不明	なし	なし	0	前向き

SDN48 は、もともと AKB48 に所属していたメンバーの中で比較的年齢の高いメンバーが移籍し、グループとして結成されていたものである。劇場公演も他のグループと同様に行われていたのだが、毎週土曜日の夜と時間が限定されており、その時間帯だからこそ許される少し大人なアイドルとして人気を得ていた。そのキャラクターもあり、曲を見ても「ジャンル」は【恋愛】一色、そして「年齢」も 80%が【成人】に分類した詞とほかのグループとは歴然の差があることがわかるであろう。また、その中には、

『口説きながら麻布十番 duet with みのもんだ』 (SDN48／2011.12.28)

「もう、こんな時間だよ」

「…まだ、早いじゃない?」

「もう一軒、行くか?」

「…それとも…ウチに来る?」

「…やぶさかじゃないね」

男女のデュエット曲も見られ、大人な女性だからこそ似合う詞を秋元は SDN48 に手がけていることが分かった。

さらに、「情景」を色鮮やかに描写する秋元には珍しく、

『GAGAGA』 (SDN48／2010.10.24)

言葉を交わさずに GAGAGA

いきなりの GAGAGA

女はいつだって

奇跡を求めてる

頭は戸惑って GAGAGA

それ以上 GAGAGA

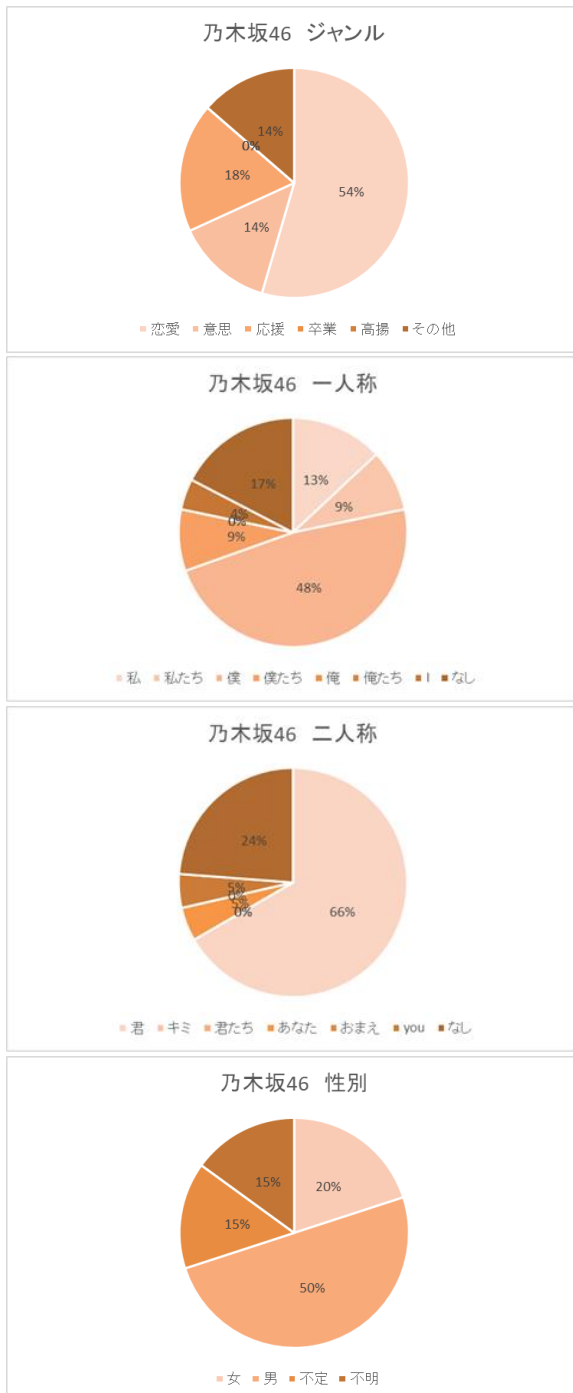
本当の気持ちは

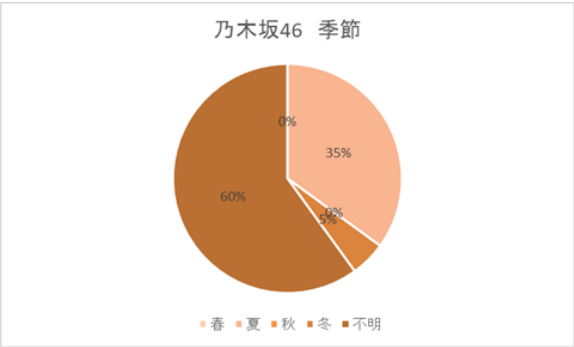
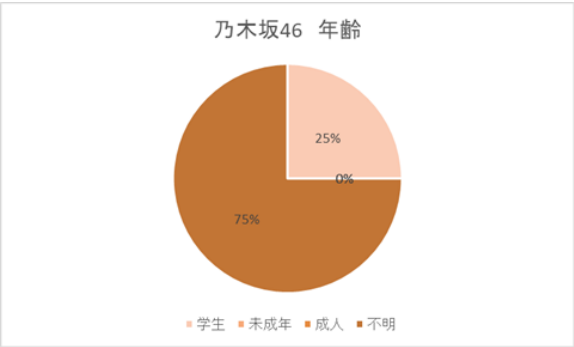
どっちかわからない

以上の曲のように【GAGAGA】という言葉でその場の行動を濁す表現も見られた。「情景」を細かく描写し映像のように曲を楽しませる以外に、あえて言葉を濁すことで自由に解釈するといった曲の楽しみ方を秋元はこのある意味特殊なグループ SDN48 を通して提供しているように思える。

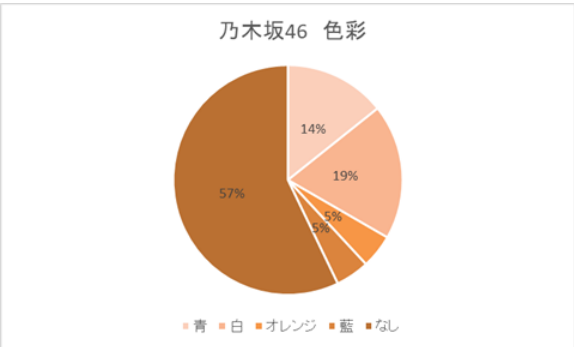
・乃木坂 46

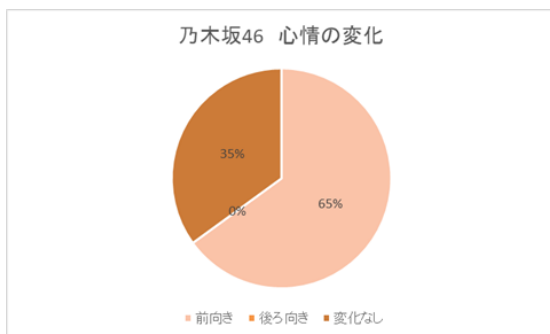
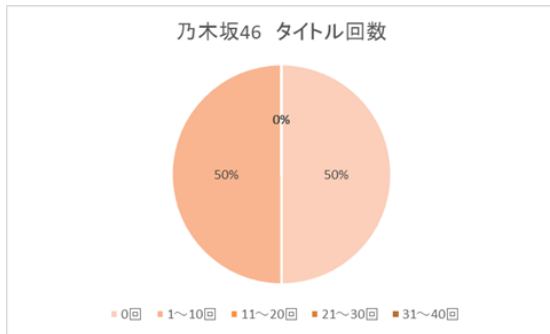
(2011 年より AKB48 の公式ライバルグループとして活動しているアイドルグループ)





「場所」抽出語	出現回数
高架線	2
サイドウォーク	1
カーテン	1
バス	1
プール	1
街	1





乃木坂 46 は AKB48 の公式ライバルとしてデビューし活動しているということもあり、グラフをみると似たような割合のものが多く見られる。しいて言うなら「ジャンル」に見られる【その他】の割合であろうか。乃木坂 46 には AKB48 にはない【友情】をテーマにした曲がいくつか見られる。また、そのすべてに【女】の子同士のいわゆる【ガールズトーク】という「アイテム」が入っており、AKB48 の詞に多い【恋愛】のその一方を描いていることが想像つくであろう。

『ぐるぐるカーテン』（乃木坂 46／2012.2.22）

カーテンの中

太陽と

彼女と私

ぐるぐる巻かれた

プライバシー

内緒話するの

きっと

男の子たち

さりげなく

耳をそばだてて

どきどきしながら

聞いているでしょう

ガールズトーク

『ガールズルール』 (乃木坂 46／2013.7.3)

ガールズトーク

女の子同士は

嫌なところまで

見せ合って

楽な関係になる

ガールズトーク

いくつ恋をしたら

そうなれるかな

可愛い自分だけ演じてたら

無理だね

もっと(もっと)

今日の

私のように

さらに、「心情の変化」を見ると【後ろ向き】の詞が 0%であることもわかった。【恋愛】においても【意思】においても【友情】においても【前向き】の詞が多いと、それだけで聞き手にとって勇気や希望を与えることができると考えられるであろう。

・ 櫛坂 46

(2015 年より乃木坂 46 の妹分として活動しているアイドルグループ)

サイレントマジョリティー	人が溢れた交差点を 2016.4.6 意思	僕ら	君、君たち	不定	未成年	不明	不明	なし	有	3 前向き	なし
世界には愛しかない	「歩道橋を駆け上がると」 2016.8.10 意思	僕、僕ら	君	不定	未成年	街	夏	青、白	有	3 前向き	歩道橋
二人セゾン	二人セゾン二人セゾン 2016.11.30 恋愛	僕	君	男	不明	不明	不明	なし	有	14 前向き	道端
不協和音	僕はYesと言わない曾を 2017.4.5 意思	僕	君	不定	不明	不明	不明	なし	有	4 前向き	なし
風に吹かれても	That's the way That's th 2017.10.25 恋愛	僕たち	君	不定	不明	外	秋	なし	有	2 変化なし	枯葉
ガラスを割れ!	OH OH OH OH OH... 2018.3.7 意思	俺たち	おまえ	不定	不明	不明	不明	なし	有	4 前向き	なし

櫛坂 46 も NGT48 や STU48 同様まだ芽が出て浅いグループである。だが、「ジャンル」を見て分かるように【意思】に分類した詞が 6 曲中 4 曲であるのに対し、【恋愛】に分類した詞が 2 曲と【意思】に分類した詞の方が多く割合を占めている。また、【意思】をもつ詞ではもはや定番となりつつある男性的一人称に「性別」【不定】の組み合わせが 100%で見られ、【意思】の中でもより強い思いが詞には込められていることが予想つくであろう。

『サイレントマジョリティー』 (櫛坂 46/2016.4.6)

君は君らしく生きて行く自由があるんだ
大人たちに支配されるな
初めから そうあきらめてしまったら
僕らは何のために生まれたのか?
夢を見ることは時には孤独にもなるよ
誰もいない道を進むんだ
この世界は群れていても始まらない
Yes でいいのか?
サイレントマジョリティー

『不協和音』 (櫛坂 46/2017.4.5)

不協和音を
僕は恐れたりしない
嫌われたって
僕には僕の正義があるんだ
殴ればいいさ
一度妥協したら死んでも同然
支配したいなら
僕を倒してから行けよ!

また、櫛坂 46 の【意思】に分類した詞は、それぞれを「ジャンル内」分類すると【対大人】が 2 曲、【対同調】が 1 曲、【対建前】が 1 曲であった。現代に生きるまだ未成年が多い櫛坂 46 であるからこそ秋元が歌わせたかった【意思】と捉えることができよう。

○考察、結論

本節ではグループごとに分類結果を示してきたため、考察においてもグループごとに示していくことにする。また、本節での考察が本研究の明らかにしたかったことであるため、同時に結論という位置づけで述べていくこととする。

まず AKB48 の詞は、ほかのグループに比べて「ジャンル」や「人称」、「情景」においてほぼすべての項目をオールマイティに制覇しており、対象全曲に近しい結果を得ることができた。だが、それらは決してマンネリ化しているわけではなく、詞同士の関連などにより遊び心も含んでいてその技術も巧妙であることが伺えた。さらにそれらの中に「アイテム」として時代に沿ったものを散りばめられていた。秋元は AKB48 に時代に沿った作詞を手掛けることで、AKB48 が時代の中で輝き続けているアイドルであることを象徴しているのであろう。

次に SKE48 は、他のグループに比べて「季節」や「色彩」の描写が多く、より色鮮やかな「情景」が詞の中に作られていることがわかり、それでもって AKB48 同様時代の流れに沿って輝き続けているアイドル像が描かれていると感じた。思えば、48 グループ、坂道シリーズにはグループごとに公式の色が存在するのだが、AKB48 が淡い桃色である一方で SKE48 は鮮やかなオレンジ色であった。それに合わせてビビッドであるがゆえに感じられる元気よさや活発さを公式色以外に詞の中でも、AKB48 との違いとしてキャラクター付けをしているのではないかと考えた。

一方で NMB48 は、ほかのグループに比べて「情景」や「色彩」の描写が少なく「アイテム」の表記もほとんどない。だが、「性別」の描写は多く記されていることがわかり、【男】【女】の割合もほぼ均等であった。その背景には、【女】目線の【恋愛】が他のグループに比べて多いことが挙げられ、純粹だった黒髪の少女が年を重ねていくうちに大人の【恋愛】に興味をもち、躊躇の気持ちはあったものの最終的にはそれに染まっていくといった詞ごとの関連性が AKB48 の詞ほどではないが見受けられた。そのため、【男】性のファンが多いと予測される女性アイドルグループだが、NMB48 は少なからず【女】性もターゲットにしていることが考えられる。それは、先駆グループである AKB48 の人気上昇に伴い、【女】性も女性アイドルグループのファンになる文化が根付いてきた時期であったことが影響されているのであろう。

そして HKT48 は、ほかのグループに比べて【学生】を描写する詞が多いことが分かった。中でも【学生】の【恋愛】を描写する詞が多く、その「心情の変化」は【前向き】な詞と【変化なし】の詞がほぼ同比率で存在し、成就するか否かで揺れる青春の【恋愛】の甘酸っぱさを見ることができた。青春の【恋愛】は現役の【学生】にも、それ以上の年齢の人にも共感できる部分が多い。NMB48 によって【男】性のほかに【女】性にも広げられたファン層を HKT48 で年齢を問わない老若男女にまで層を広げられた証拠と言えるであろう。

NGT48 は CD リリースが 3 曲しかない中ではあるが、男性的な一人称で歌われた【男】性目線の【恋愛】をテーマにした詞が多いことから、割合だけで見ると対象全曲もしくは AKB48 の詞と近しい部分があるように感じる。HKT48 で老若男女を問わない幅広い年齢にファンを広げ、48 グループがある程度の地位を確立した後にまたもう一度原点に戻ったような詞を手掛ける。そうすることで長年のファンや時が経つにつれて去ってしまったフ

ファンに懐かしさを感じさせ、また新たに 48 グループを愛してもらおうという想いが込められているように感じた。

また、STU48 もまだデビューして間もないグループである。リリース曲もデビュー曲の 1 曲のみであり、『暗闇』というタイトルを持つ。だが、それは決して消極的な詞ではなく【意思】をもつ【前向き】な詞であることが分かった。STU48 は他のグループと違い、固定劇場ではなく船上劇場という瀬戸内海を回る船の上で公演を行うことが活動の中心である。それはまだ未知の世界であり、言わば『暗闇』の状態。そこから大きなグループになるために【意思】をもち【前向き】に進んでいくとなればデビュー曲にはうってつけの詞であるといえるのではないだろうか。

SDN48 は分類結果でも先述したように他のグループより年齢層の高いグループであることから、他のグループに比べて【成人】の【恋愛】をテーマにした詞が圧倒的に多いことがわかった。また、「ジャンル内分け」でも【片想い】【両想い】【失恋】と曲数にしては豊富な「ジャンル」が見られ、他のグループには手がけることのない【成人】の【恋愛】を網羅し、一定層に特化した詞を提供していることもわかった。SDN48 が登場するまで、アイドルはどちらかというと若くてフレッシュなことが売りとされていたように思う。【恋愛】にも純粹無垢なのがアイドルとされていたその概念を壊し、全く逆の【恋愛】にこなれたアイドルを描くことで新たなファン層を獲得するにつながったと考えられる。

そして、乃木坂 46 は先述したように AKB48 の公式ライバルグループであることから、AKB48 の分類結果の割合と似たものが多かった。そのため、「ジャンル」や「人称」「情景」など主要な項目はほぼオールマイティーに見られたが、それぞれの詞の中で発生する「心情の変化」で AKB48 との相違が見られた。AKB48 はその項目に関してもオールマイティーであるため【前向き】も【後ろ向き】も【変化なし】も存在するが、乃木坂 46 には【後ろ向き】の詞が存在しないのである。「心情の変化」に対し、【前向き】【後ろ向き】【変化なし】が揃っていると、その多様性で共感を得ることができ、聞き手を詞の中に引き込むことが可能であるが、一方で【後ろ向き】な詞がないとなるとそもそも聞くだけで気持ちが上向くことが考えられこれもまた聞き手を詩の中に引き込むことが可能であり、甲乙はつけがたい。ライバル関係というものはグループ同士の立場だけでなく、詞からも発生させられているのではないかと考える。

最後に欅坂 46 は全グループの中で唯一、【意思】をもつ詞が【恋愛】をテーマにした詞を上回っていた。また、それらは全て男性的な一人称で歌われ、より力強く、【意思】強く表現されていることが分かった。そこにはそれぞれ、【対大人】【対同調】【対建前】という対象に向けての【意思】が見受けられたのだが、秋元はそれらの詞を通して聞き手に自身が求めている理想の大人像を示しているように思う。また、未成年の今であるからこそ主張すべきだという聞き手への後押しとも捉えられる。グループが増えていき、その分曲を聞いてくれる人も多くなった。その時に満を持してデビューした欅坂 46 が秋元の最もプロデュースしたかったアイドルの形であるのであろう。アイドルという人々から憧れ注目される存在に自身の【意思】を託すことで、世の中に変化を巻き起こしたいという思いが少なからずあるのではないかと思われた。

第三章 今後の課題

今回は秋元康の現代の大所帯アイドルグループに焦点をあて分析し、それぞれに手がけられた詞の違いについて述べてきた。当初は80年代に秋元が作詞を手掛けていたおニャン子クラブの曲や秋元ではなくつんく♂が作詞を手掛けた曲も分類を進め、対象曲の比較材料としたかったのだが、あまりにも調べるべき事柄が増えてしまったので断念をした。そのため、今後は比較材料を含んだ上で再分析を行ないたいと思う。また、今回は48グループと坂道シリーズにおけるCDのA面曲を使用した。彼女たちの曲には一枚のCDにおいて選抜メンバー以外のメンバーも含まれたりと複数の敬体が存在するので、さらに曲数を増やして分析していくことも行ってみたい。

今回の研究を通してアイドルはやはり偶像が見えてこそその良さであると改めて感じた。曲を聞くことはもちろん続けていくが、やはりそれに加えて歌って踊っている姿を見ながら、彼女たちに萌え続けて生きたいと思う。

参考 URL 一覧

- 秋元康 Wikipedia <https://ja.wikipedia.org/wiki/秋元康>
- AKB48 公式サイト <https://www.akb48.co.jp/>
- SKE48 公式サイト <http://www.ske48.co.jp/>
- NMB48 公式サイト <http://www.nmb48.co.jp/>
- HKT48 公式サイト <http://www.htk48.co.jp/>
- NGT48 公式サイト <http://www.ngt48.co.jp/>
- STU48 公式サイト <http://www.stu48.co.jp/>
- 乃木坂 46 公式サイト <http://www.nogizaka46.com/>
- 欅坂 46 公式サイト <http://www.keyakizaka46.com/>

(最終ログイン日 2019 年 1 月 31 日)